## せたのりやす

ドジであわてんぼうで元気な小学生…によく間違えられる女子中学生の鍵錠雛子。彼女は、ある夜町内に落ちてきた隕石跡から、奇妙な鍵を拾う。それこそが次元管理ロボット、ブライトンだった。彼のパートナーにさせられてしまった雛子は、次元世界を股にかける犯罪者・クリプトナと戦いながら、ブライトンの本当のパートナーを捜すハメに陥る。親友のちなつや、雛子の母親までも巻き込んで、戦いは果てしなく続く……。実力派新人せたのりやすが、「コミックぽっけ」で好評連載中のコミカル・ロボット・アクション『キーマスター』が、ついに単行本になって登場！

カバーデザイン㈱ドモン・マインズ

NC ノーラコミックス
錠前戦士 キーマスター 1
せたのりやす
Gakken
NC-181

9784056007244
1919979005000
ISBN4-05-600724-1
C9979 P500E
雑誌47732-03
GAKKEN 21-13292
★定価500円(本体485円)


KEY MASTER
NORIYAS SETA PRESENTS

## せたのりやす著作集



### ノーラコミックスPockeシリーズ

ノーラコミックス
Pocket シリーズ

# 錠前戦士キーマスター 1

せたのりやす

NC ノーラコミックス
錠前戦士キーマスター 1
せたのりやす ★
Gakken
NC-181

KEY MASTER
NORIYAS SETA PRESENTS

GAKKEN

# CONTENTS



1

せたのりやす

錠前戦士
キーマスター
1
せたのりやす

# 錠前戦士キーマスター 主要人物紹介

### ▶鍵錠雛子(けんじょうひなこ)

明るく元気な中学2年生の女の子。14歳。空から落ちてきたブライトンのパートナーにされ、犯罪神クリプトナと戦うことになる。

### ▶ブライトン

神をサポートする次元管理ロボット＝キーマスター。普段は鍵の形をしていて、パートナーに召喚されるとロボット形態に変わる。

### ▶ライナ・ロックスミス

ブライトンの元のパートナー。クリプトナのワナにはまって三次元に落ちた時に、別れ別れになる。地球では雛子の母、鍵錠来奈。

### ▶クリプトナ・ユージュロック

超A級犯罪神。神々によって封印されていたが、すきを狙って脱走。自分の開発した悪魔のキーマスターを使って、神々への復讐を企む。

### ▶チェイン・ダイアン

女ながら凶悪な次元盗賊。次元牢からクリプトナにより解放され、手下となって働いている。チェーンを使った縛鎖(ばくさ)が得意わざ。

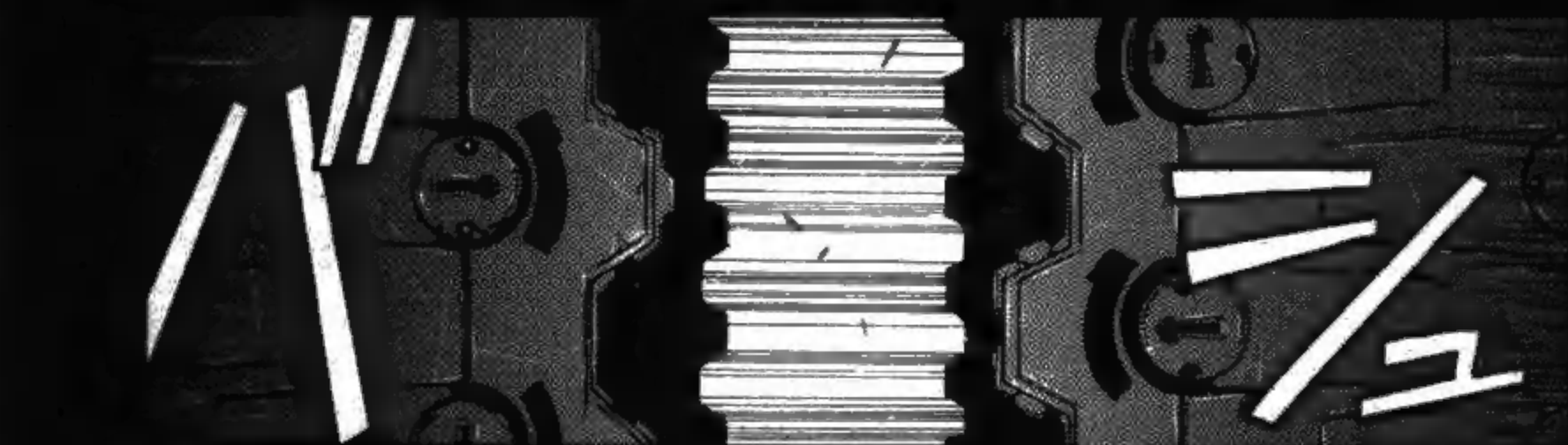
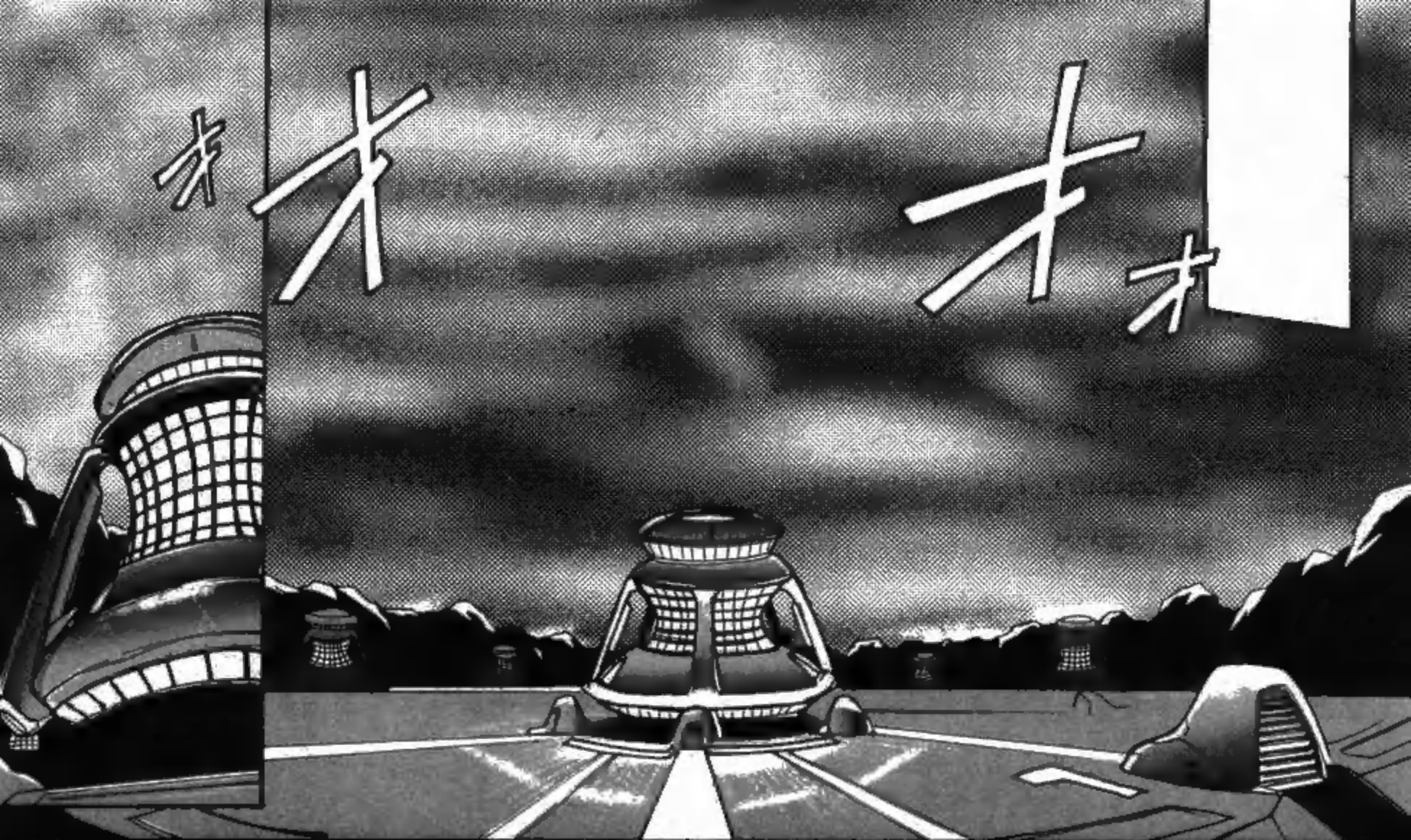
### ▶ナンキン・ジョー

チェインの仲間。怪力の大男。食べ物を食べてるか眠っていることが多い。少しヌケたところがある。実はサイボーグ。

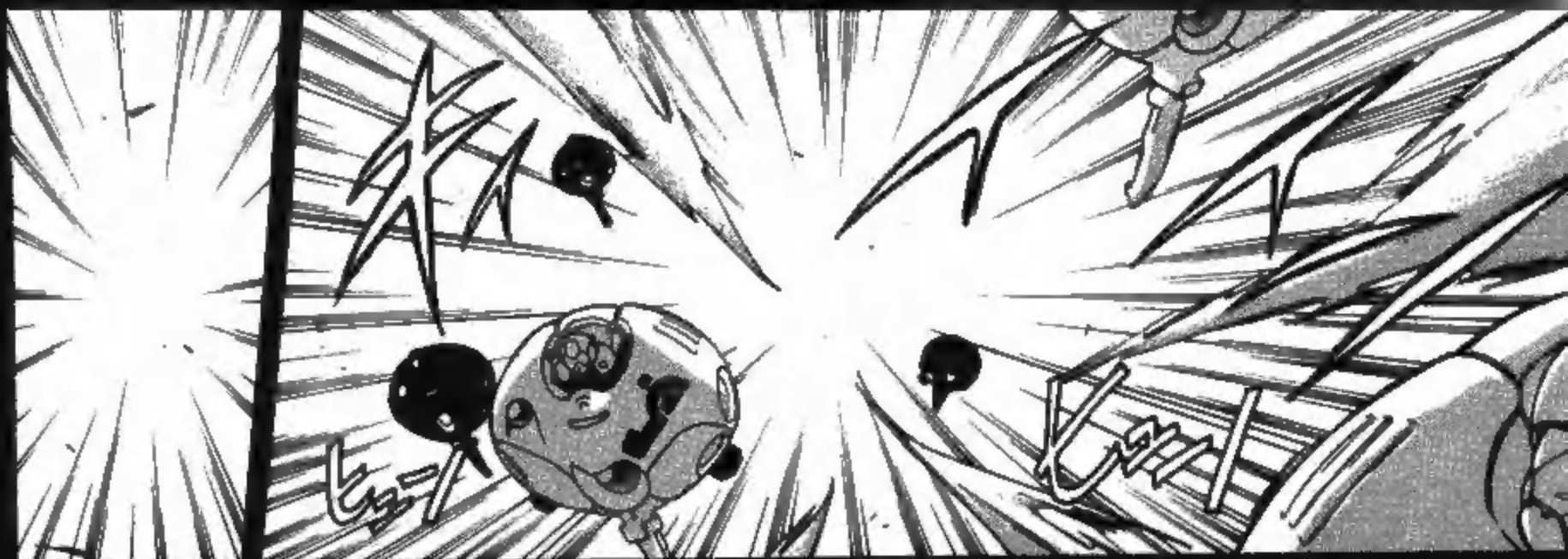
### ▶メルク・クレスタ

三次元の守護者(ガーディアン)で、ライナの幼なじみ。ライナにホレている。いつの間にか、鍵錠家に居そうろうとして住みついてしまう。

### ▶ちなつ

雛子の同級生。雛子の巻きぞえで、様々な危険にさらされるが、くじけないやさしい女の子。メルクに一目ぼれしてしまう。

オォオォ
バシュ
ヴゥン
——超A級犯罪神
クリプトナ・
ユージュロックよ
「最後の審判」の刻は
来た!
心して裁きを
受けるがよい…
ヴゥウ

だが
その前に――
オーオオ
そなたに
新たな「封印」を
施さねばな…
そなたの持つ「力」は
あまりにも
強大なゆえ――
ククッ
!!
何だ!?
何がおかしい
クリプトナっ!!
――ついに
この刻が
来たか…
何
!?
待ち
くたびれたぞ
そんなバカなッ
…そなたの力は
あの時すべて
封じ込めたハズ!!

緊急事態(エマージェンシー)!!
超A級犯罪神
クリプトナ・
ユージュロックが脱獄!!
牢獄殿付近を
警護するガーディアンは
ただちに―
…クリプトナが？
ウィイイイ

ヒューン
ヒューン
ククッ
愚かな…
貴様らごときが
この私にかなうとでも
思ったたか？　クククッ

!!
何か来る…？
こいつらとは比較にならぬ大きな力だ！これは――――
――フン！誰かと思えば「ラグナ」の孫娘か…
丁度よい恨みついでに始末してくれるわ！

――いつまで
そうやって逃げ回る
つもり!? いい加減
観念なさい！

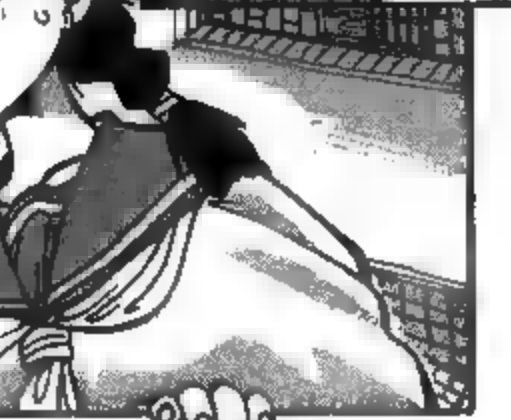
クリプトナ!!

フッ

このままでは次元の狭間に突入！　危険！危険です!!
ピピピッ
何言ってるのよ!?
だからって奴をほかの次元に逃がしたら取り返しのつかない事になっちゃうのよ!!
──しかし目標は我々が追跡し始めてから　まだ一度も攻撃して来ません…
もしかしたら我々をおびきよせるためのワナでは──
何言ってるのよ！アイツは…アイツは──
おじい様の行方を知っているかもしれないのよっ!?　このまま見逃すわけには──
──ラグナ博士の行方？　ククッ
存じませんな…
いっそその辺の次元にでも降りて捜してみてはいかがかな？
！

私がその
お手伝いをして
さし上げましょう…
フフ…
運が良ければ
ラグナ博士を捜せる
かも知れませんよ
……運が良ければね・
大丈夫
ブライトン?
─い! しかし
今のショックで次元の
に! 次元のカベに
激突する恐れが…!
何ですって!?
その次元の守護者(ガーディアン)に
「門(ゲート)」を
通信を─
─駄目です
応答ありません!
それに今からでは…
そ…んな!
ここまで
来て─
─次元の
カベに突入
します!!

# KEY No.1 出現！キーマスター

ちなつーーっ
早くおいでよっ！
ちょっと
雛子ってば！
何急いでんのよっ!?
ゆうべニュースで
やってたでしょ!?
近くの空地に
隕石が落ちたって！
見に行かな
くっちゃ!!
わーー
ヤジ馬で
いっぱいだーー
ねーー
帰ろうよー
なんの！
好奇心旺盛な
私はこんな事
ではめげない
のよ!!
行って
らっしゃい…
……
ヤジ馬根性。

すいませ〜ん 通して下さーい♡
よいしょっと
ずい
！
わあ…！
すっご——い…
——にしても不思議だよな——…!?
?
ゆうべからあーして調査してんのに隕石のかけらすら見つかんないっつーんだぜ?
案外UFOだったりしてなー
ふ——ん… 何が落ちてきたんだろ…?
ずい

フッ…
え
ガラ ガラ
大変だっ女の子が落ちたぞっ!!
え…!?
きゃあああ───!!

君っ…大丈夫かねっ!?
ん
いったあ〜くぃい…
!?
!!?
なっ…何これ!?
なにかの鍵…?かしら…

ゆうべ落ちてきたのってこれなのかな…？
ぼえ――
…でもさっきまで何もなかったハズじゃ…？
はや――っ
君っさわっちゃいかん！危険だぞっ!!
!!?
きっ…消えた!?
オーマイガー!!
えーっ!?本当なの？信じらんないなあ――♪
くすくす
本当よっ本当に消えちゃったんだから!!
ぱーっと!

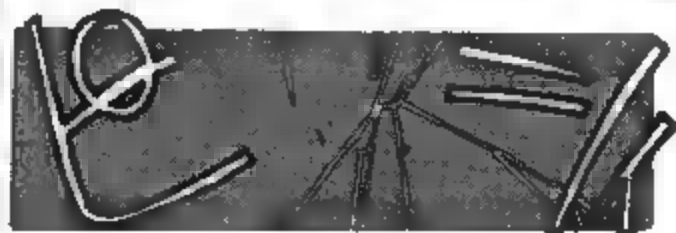
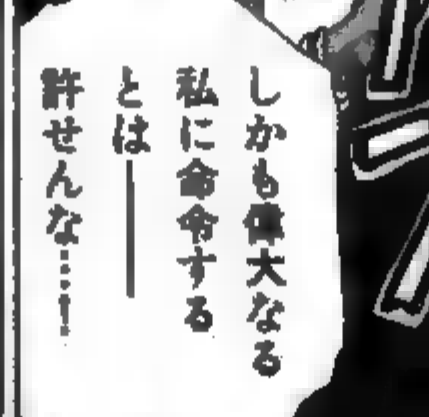
さっき落ちた時　頭でも打ったんじゃないの？
あっごめーん鍵子〜〜〜怒った？
ぷんっ
怒った!!
あー　ひっどーい!!
…ジュースおごるからさっ　してよねー
いいわよっジュースくらい自分で…
ごそごそ
あれ？
さっきの変な鍵…？　何でポケットの中に…
ん？どしたの鍵子？
こっこれよ！今言ってた鍵って…!
わあキレイ…でも何か変ね？さし込む部分に溝も何もないなんて…
かわりに呪文みたいな文字が…
そーいえばそうね…

何かしら? 急に雲行きが…

やだ… 早く帰ろうよ…

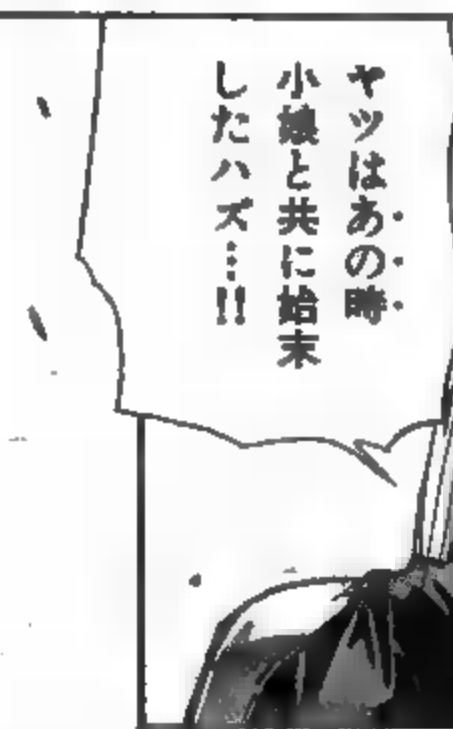
ズオ
!?
えっ

な…何!?
空から人が…?

三次元…か
奴等に力を抑えられているとはいえこんな下等な次元に降りてしまうとはな…

フッ…
もはや私の邪魔をする奴は居ない！
…だがそんな事はどうでもよい…
見ておれ次元神どもめ…！このクリプトナ様を追放した■い 思い知らせてくれるわ!!
何あの人…新手の宗教団体かしら？
いや！ただの変質者だと思うわ私！
あーはははは
ちょっと君！困るよ道の真ん中で妙な事されちゃ…
！
即刻立ち退きたまえ！

触れたな？
この私に…
ばっ
は？
しかも偉大なる
私に命令する
とは――
許せんな…！
なっ
…!?
ゴゴゴゴゴ
!!?
ロ…
ロボット…!?

虫ケラどもが！
我が野望を成すまでは
生かしておいてやる
つもりだったが――
――！？
何！？
気が変わった！
この次元 今すぐ
滅ぼしてくれる！！
綾子っ何やってんのよ！？
早く！！
あ…
でも…
また鏡が
光って…！！
……………
早く しっ！！
そんなの あと！

!?
なっ何!?
んっ
むう!?

!?
んでんで? なんまだ?
こっちにもロボットだあ…
お店のカバンがロボっとた?
シュウウウ
キ…キーマスター!?そんなバカな…
はう
ヤツはあの時小娘と共に始末したハズ…!!
……

そんな…
あのシステムは
有者にしか
扱えぬはずなのに
何故…
何故三次元の
者が奴を
召喚できるのだ!?
まさか——

わ――っ
一発でやられる
なんてーっ
ページの都合
かーっ!?
ほえ
ほえ――
すご――い…
すっ
え…？
は…はい…
ねえ…
ゆうべ落ちてきた
隕石ってもしかして
あなたなの？
しゃべれるんだ
このロボット…
お怪我は
ありませんでした
か？

はい！

私の名はブライトン―
[illegible]人[illegible]っている
うちにここに落ちて
しまったのですが…

途中でパートナーと
はぐれてしまったの
ですよ…

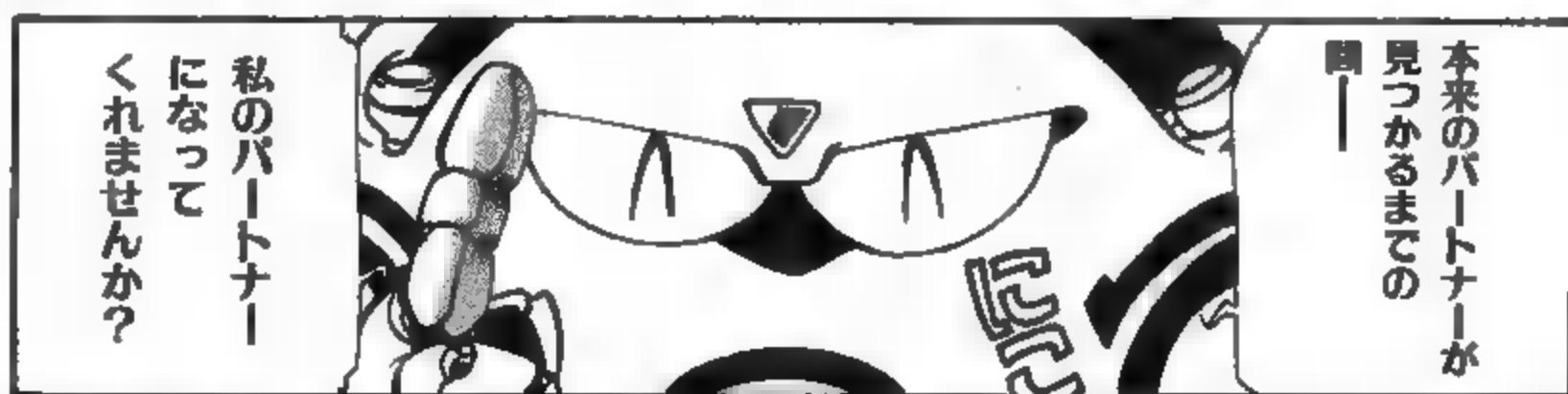
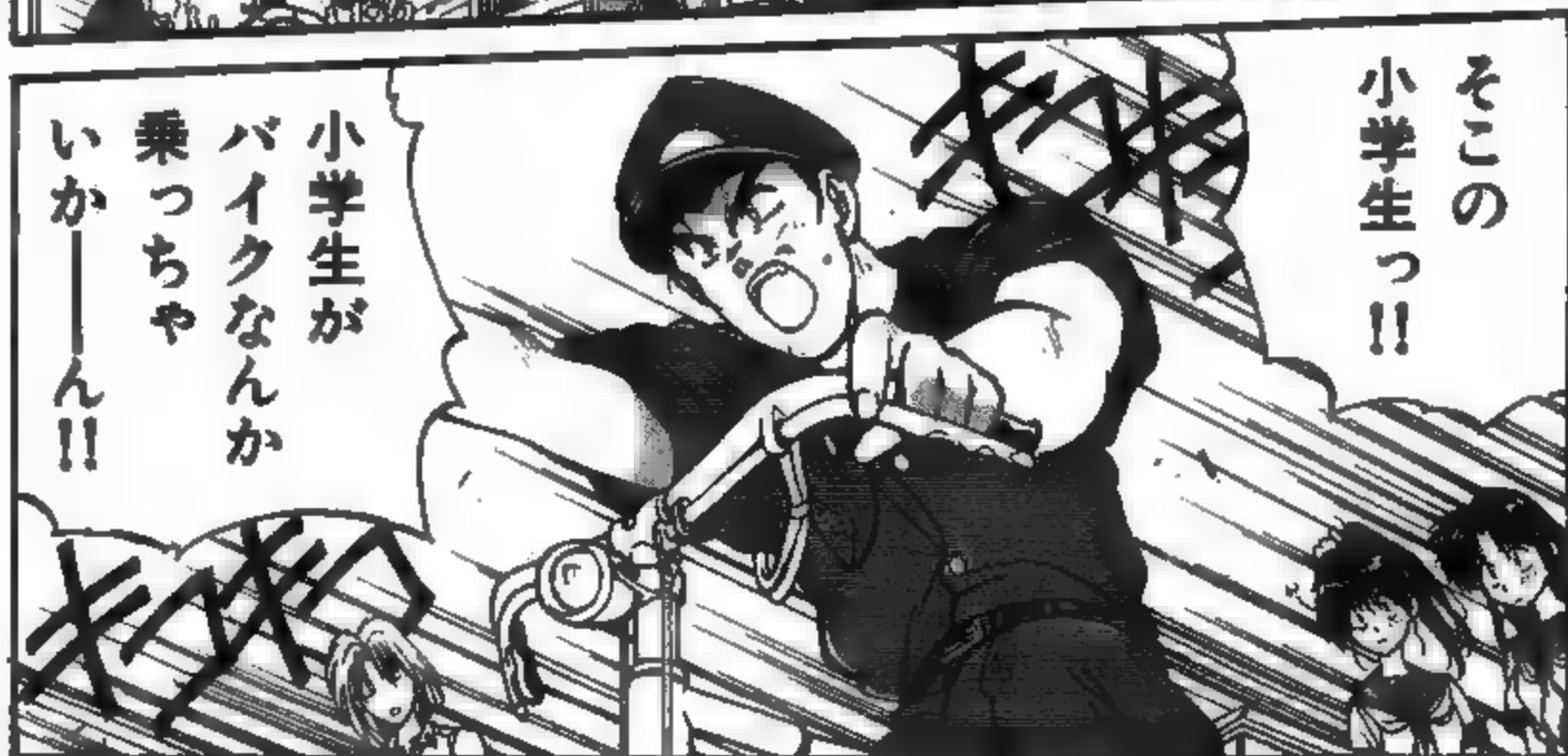
ふーーん…
お気の毒に
ねぇ…

ざわ ざわ

さっきの
変な人ね!?

――そうだ！
貴女にお願い
したい事がある
のですが…

何？

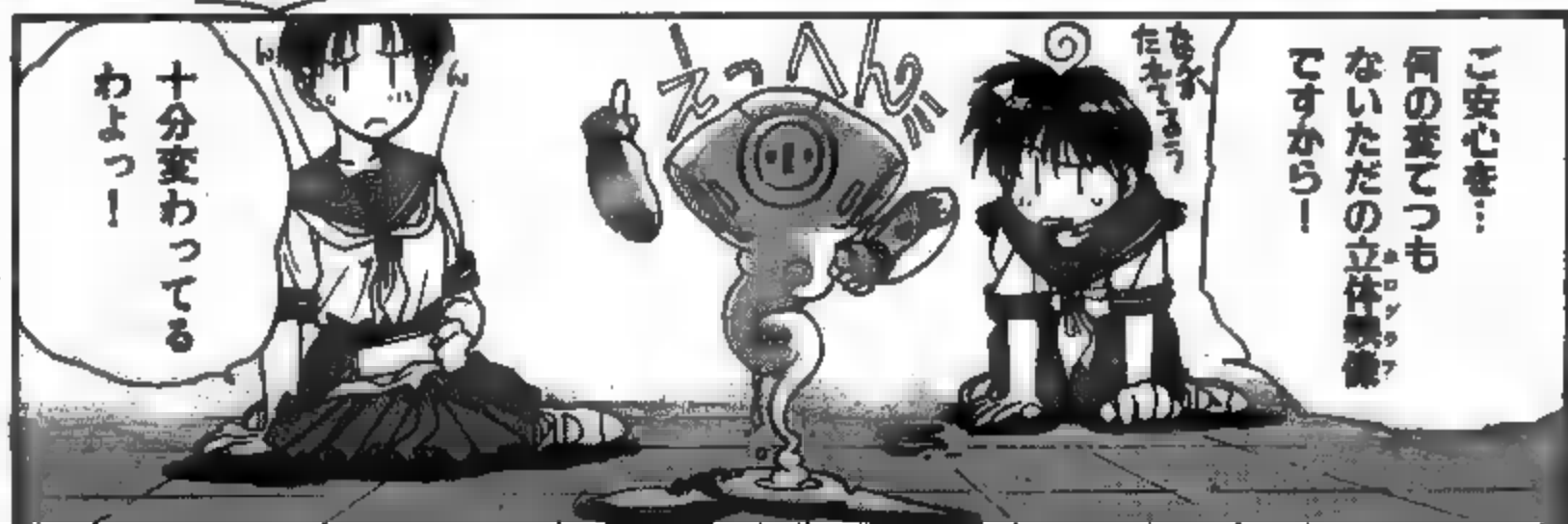
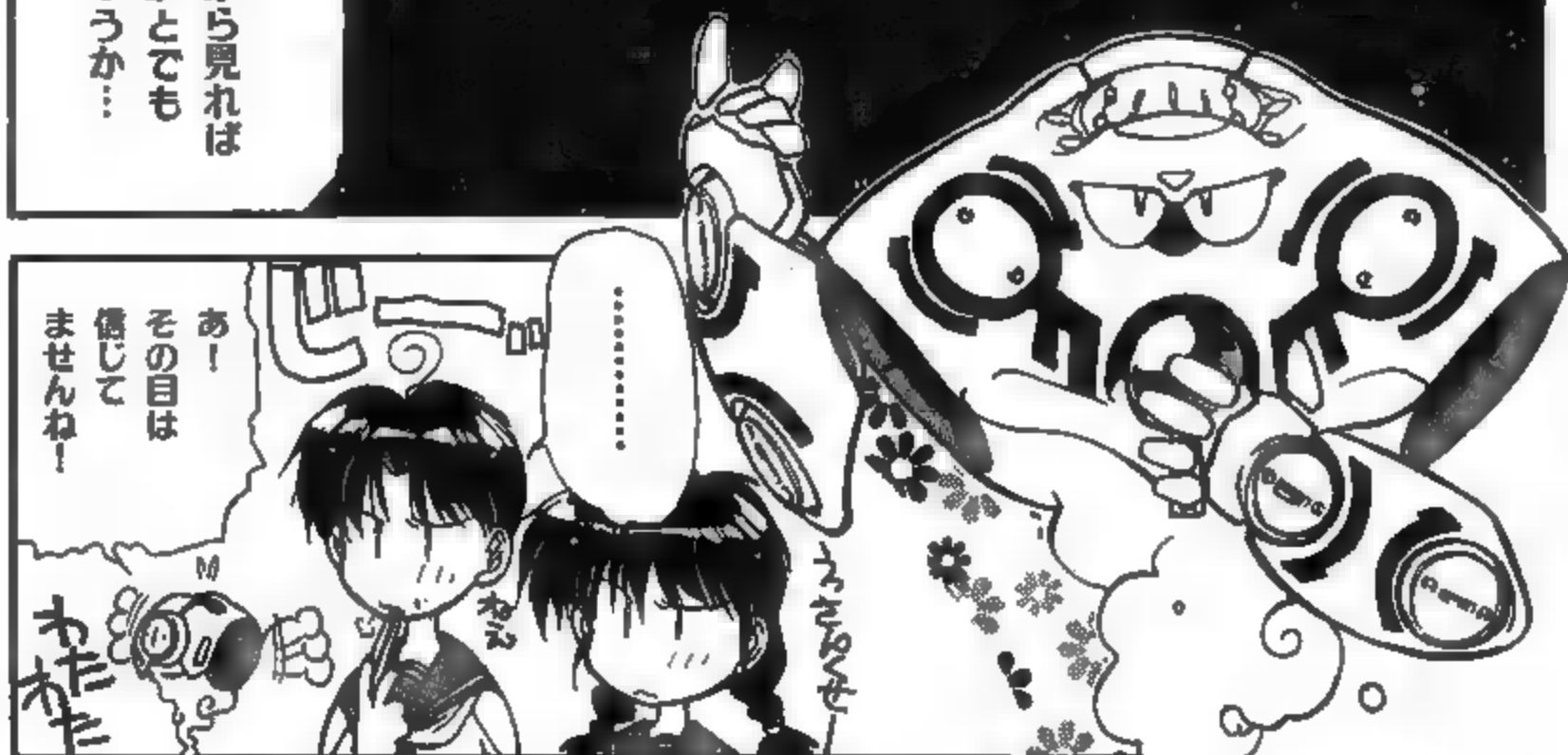
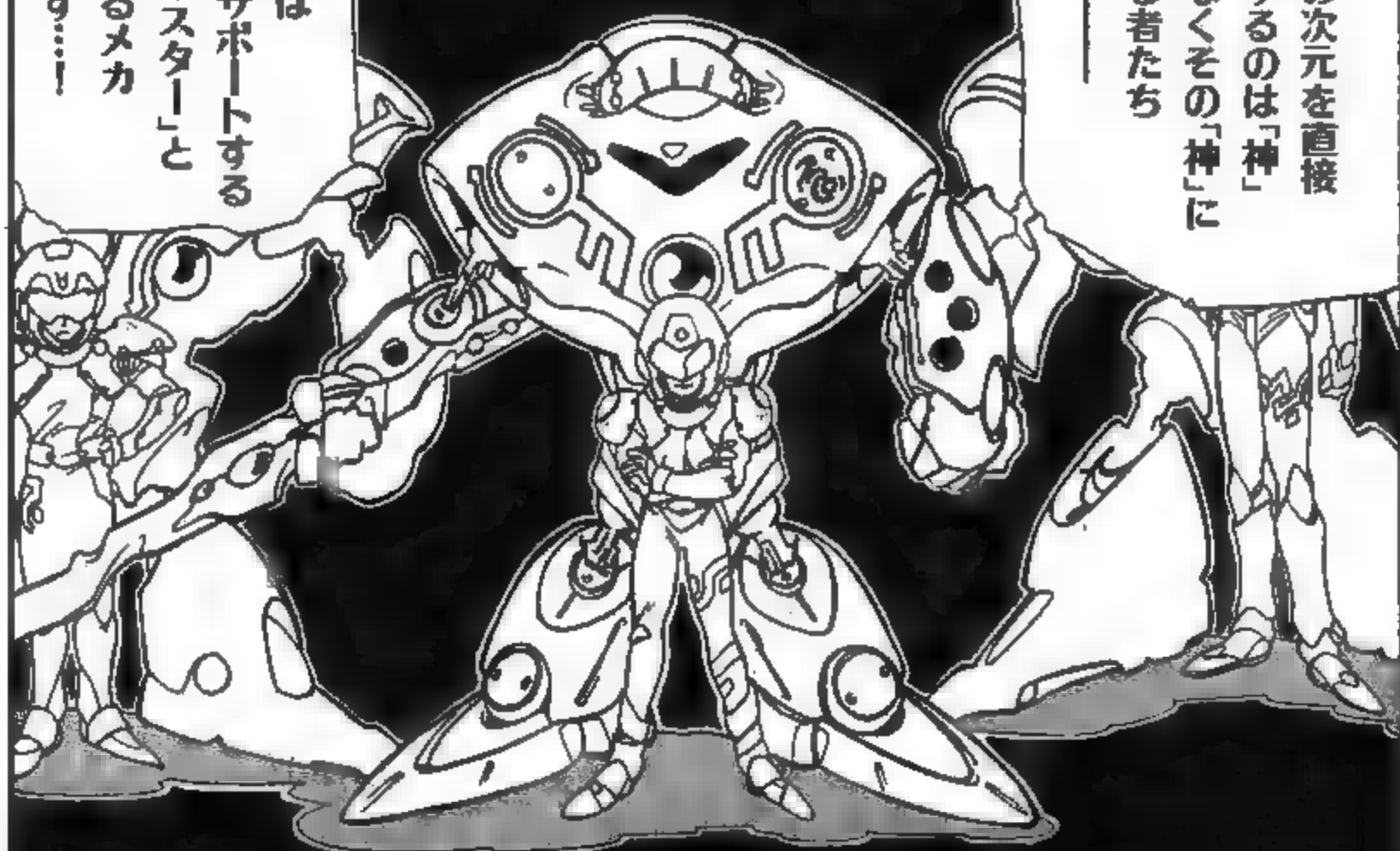
こら――っ!!

そこの小学生っ!!
小学生がバイクなんか乗っちゃいか――ん!!

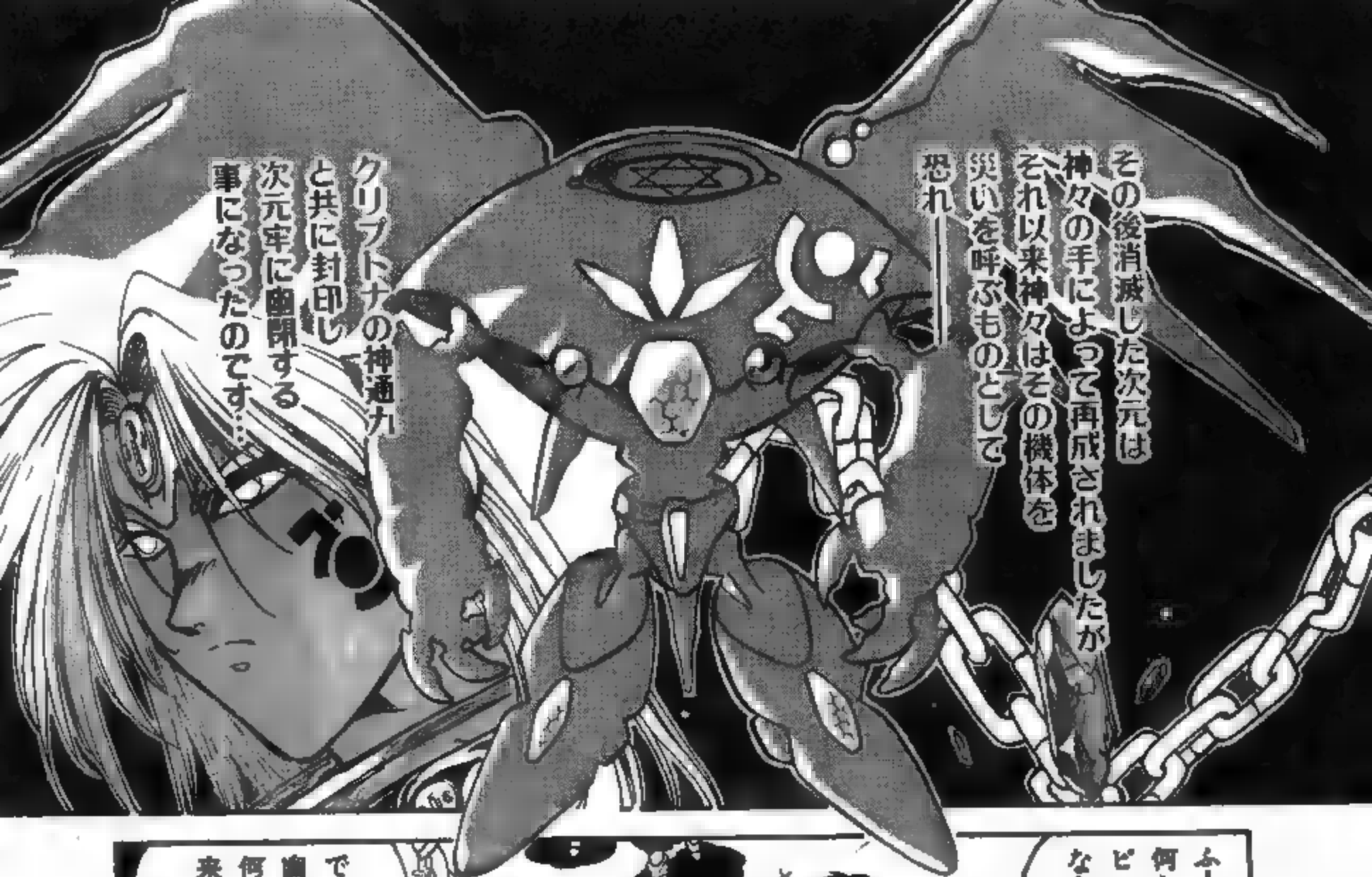
誰が小学生ですってぇ…?
失礼ね!
あ
あたしはれっきとした中学生よ!
それに乗ってんのはバイクぢゃなくて

ロボット
だも――ん♪

……
KEY No.2
パートナーはわがママ？

キーンコーン
雛子ーー
雛子っ!!
さっきから何よーー うるさいわね!
ちゃら
私 鍵錠雛子♡
ごくフツーの中学2年生!
ひょんな事からロボットの
パートナーにばれ(?)
ちゃって もー大変!
…私用で私を呼び出すの
やめていただきたい
のですが…
んでこれが
その人(?)で
名はブライトン…
普段は鍵の形をしてて
鍵穴に差し込むと
ロボットに変するの!
ぱっ
しょーがない
でしょ
遅刻しそうだった
んだから!
…そんな
事で…

はあ…
こんな事して■■にもすべての次元が■の手に落ちようとしているのに…
奴？
「奴」ってこの間のヘンな外人のコト？
はい！
あ そういえばまだ詳しい事は知らせていませんでしたね！
ぽん！
わ
ご安心を…何の変てつもないただの立体映像ですから！
えっへん
十分変わってるわよっ！

わかりやすく言いますと
私たちはすべての次元と
それに付随する■■界を
管理する世界から
来た事になります…
あなた方から見れば
「■■」とでも
言いましょうか…
……………
じーっ
あ！
その目は
信じて
ませんね！
うさんくせー
わたわた
各々の次元を直接
管理するのは「神」
ではなくその「神」に
仕える者たち
私たちは
彼らをサポートする
「キーマスター」と
呼ばれるメカ
なのです…！

フッ…
――彼女が三次元に落ちた際に離ればなれになったパートナー……
ライナ・ロックスミスです！この次元のどこかにいるハズなのですが……
金パツだ――
やーかわいー
!
背かっこうはちょうど雛子くらいでしょうか…
チビって事ね♡
155cm
140cm
彼女は私「ブライトン」を生み出した錬金術師――
ラグナ・ロックスミス博士の孫娘でもあります
…？それにしても――
「ライナ」…？どっかで聞いたような…

――そしてこれが
我々の追って来た
人物…クリプトナ・
ユージュロックです
よく見ると
いい男かも♡
若くして天才と
呼ばれラグナ騎士の
有能な部下でした…
人一倍プライドの
高い彼は騎士とは
異なる設計
思想で――
一体の
キーマスターを
完成させたの
ですが…
ある時その機体の
重大な欠陥が引き金となり
暴走を起こし――
それまで存在していた
次元のほとんどを
消滅させてしまった
のです！

その後消滅した次元は
神々の手によって再成されましたが
それ以来神々はその機体を
災いを呼ぶものとして
恐れ―――
クリプトナの神通力
と共に封印し
次元牢に幽閉する
事になったのです…
ふーん…
何かスゴすぎて
ピンとこない
なあ…
でもその
幽閉されてる人が
何でここに
来てんのさ?
はい…
―いかに　の
かけた封印とはいえ
遠にもつものでは
なく効力の期限と
いうものがあったの
です…!
奴もそれに気づき
新たな封をほどこす
すきをねらって
ったと
いうわけです
奴はまたその悪魔の
を使って自分を
追放した神々への
復讐を企んでいます

それを阻止するためには一刻も早く「ライナ」を見つけねばならないのですが…

?

でも…私にその子の代わりがつとまるの？

はい！偶然とはいえ所有者(マスター)以外の者には■れる事すら出来ない私を扱える貴女(あなた)になら――

それが可能なのです！

?

じゃあ あんたに■れちゃうと――

当然 拒否反応が起こりますです！

?

ちなつっっパスっ!!

っきゃーーっっ!!!

…しょーがないわね…！
不本意だけどあなたの力になったげるわ！
え？
!!
ほっ 本当ですかっっ!?
そのかわり…
遅刻しそうになったら また助けてよね♡
……………
あーー いたいた♡ さがしたわよ 雛子っ
!
あ

ハイ♡
お…お母さん…!?
あんたいつもこんな所でお昼食べてんのぉ？
ど…どーして学校に？
ほれ！
？何これ…
ぽいっ
何って あんた今朝あわてて忘れてった体操着よ！
あーそっか！

あ…
ありがと♡
お母さ…

!

雛子
…!

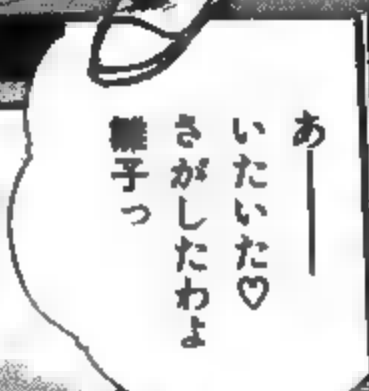
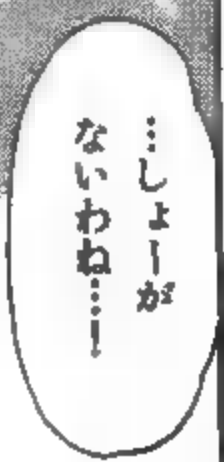
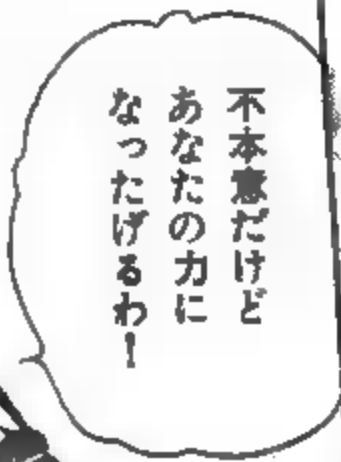
ど…
どうしたのよ
いきなり…!?

それが…

……

何よ?

はーーッはッはッ
はッ!!
見つけたぞ
小娘っ!!

!?

やーははははは
この闇のカリを返しに来たぞっ!!
げ!
下等な三次元人だが「キーマスター」を
えるお前の存在は私にとって目ざわりだ!!
したがって――

死ねいっっ!!

きゃあっっっ!!

でも死なない(笑)

ひっ[illegible]子[illegible]っ！
どうしよう ドアが開かないよっ!!

えーっ!?

雛子っ早く私を呼び出すのです!!

——そっか!!

あ!!

どっどうしたのですか!?

あっさり

呼び出す錠前(カギ)持って来てなかった…

持ってきてたのわお昼だけ！

えーーっっ!!?

フ…やはりそうか…

今ここにあるのはキーマスターの「スイッチ」のみ…まだ「ユニット」は別の[illegible]にあるとみた！

ーーしかも今の
マスターは
下等な三次元人…
何ぉっ!!
ハハ！
勝てる！
勝てるぞっ!!
私と「ダクネス」の
封を■かずして
■■の「ブライトン」を
葬り去れるぞ!!
わーーっ
はっはっはっ
はッ!!
あ〜〜ん
どうしよう
〜〜〜〜っ!!
ふぅ…
もう少し泳がせとく
つもりだった
けど……
!?
す
あ！
仕方ないわね…

お…
お母さん…!?
ほげ
こ…
この反応は
まさか…!?
むぅ!?
でした♡
「ユニット」はここに
あるわよ!
どっから
出たかは
聞かないでね♥
お・久・し・振りね
クリプトナさん♡
何いっ!?
貴様は
まさか…
そうよ…

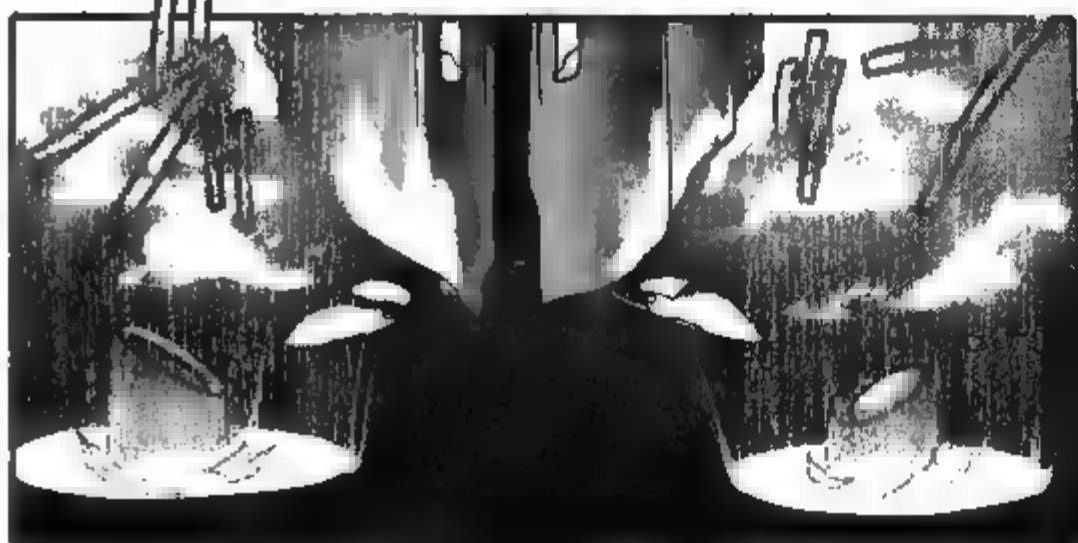
その通りっっ!!
キーマスター「ブライトン」の正式パートナー…!!
ばっ!!
ずん
ライナ・ロックスミスよ!!
うっふん♡
ほ け。
注)この作品はモノクロでお送りしております(笑)

な・・・
おまえ・・・
えらく
フケたな！
くす♡
・・・
この前
見た時は
たしか――
うふ♡
きーっ！
誰のせいで
こんなに
なったと
思ってんのよ!!
ったくもう！
次元の狭間に落と
れたおかげで
――
あんたよか
20年も前の
三次元に来ちゃったん
だからフケも
するわよ!!
ありし日の私

ぱん〜
……
ん..
どーなってんの？
す..
今なら■だ大目にみてあげるから——
おとなしく封印されちゃいなさい!!!

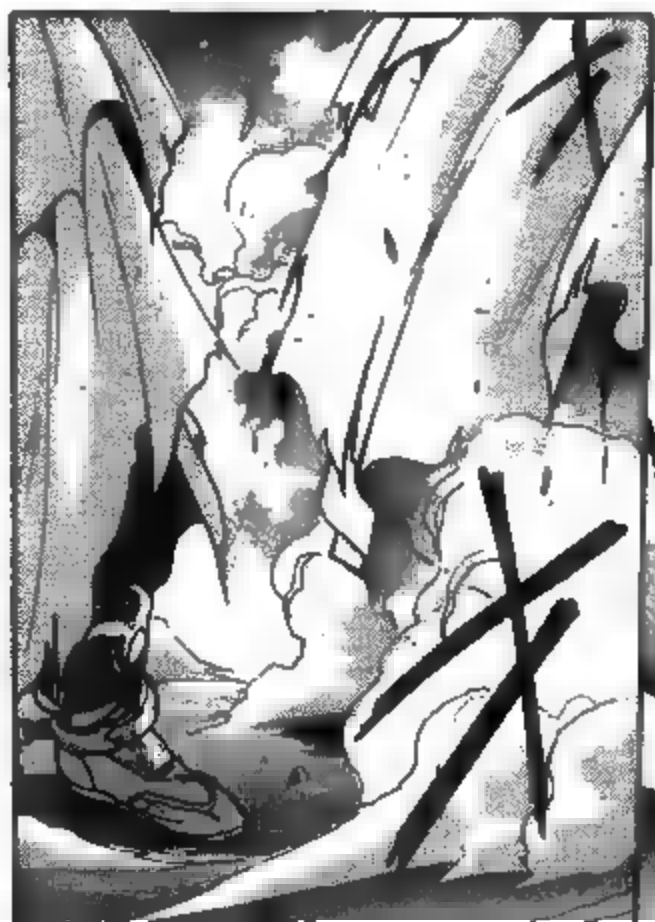
はッ はいッ!!
ブライトン!!
『錠前砲（ロガット・マーゴ）』発射（ファイヤ）――っ!!!
ちいっ!!

ふう…
やっぱし逃げられちゃったか……
……
ライナ…本当にライナなのですね!?
はっ…すっかり大きくなっちゃって…
ちゃんと足はあるわよ♡
やあねえブライトンまで同じ事を……!
お母…さん…?
雛子…
くすっ
ごめんねえ～～～何も知らないあなたを巻き込んじゃって……
ぎゅーーっ

…クリプトナの目をごまかすにはまずあなたをブライトンにさせるしかなかったの…
そうか！
ライナの娘だったから雛子は私を扱うができたのですね！
——その後でちゃんと訳を話して私があなたを使おうと思ってたんだけど…
？
ぽむ
？
20年もたつといろいろ無理があるみたいね…
——というワケで雛子！
くる
あっさり
ブライトンはあんたにまかすわ♡
そんなこんなで全次元の運命をになう凸凹コンビここに誕生！
え
どうする！どうなる？この二人(?)…それは次回のしみ♡

コオオオオオー
まさかラグナの[illegible]までもが三次元に来ていたとはなー
とんだ誤算というやつか

カラーン
フッ…
いでよ
我が下僕よ!!

KEY No.3
新たなる刺客!

ふう…
すっかり夏だわねえ…♡
ミーン
ミーン
——ってコラ！
あらんどしたの菜々？
何やってんのよおかーさんっっ
むっき
読者サ・ア・ビ・ス♡
——何ってホラ！
夏休み中だっ

ここ どこだと思ってんのよ!?
学校のプールよっ 学校のッ!!!
じぃ~っ
ホラみんなが見てるでしょっ!?
ああっ若い男たちの視線がッ♡
バカ――っ!!
でもおばさんホントにスタイルいいわ――♡ 大ちがいね!
あんただってずん胴の大根足ぢゃない!
ケッ

んーーーっ
…あれ以来
クリプトナの奴
全然出て来ない
わねーー
錠子の見張り
役してんのが
バカみたいだわ
……………
それにしても
…ねえ
ブライトン？
なんでしょう
ライナ？
「力」を封じ込める
「ユニット」の■■…
「力」を解放する
「スイッチ」の鍵——
この二つとも
私たちの世界にしか
無いもののハズなのに…
どうして三次元に？
しかもここの錠前と
ブライトンの
相性がいいのも
気になるし…
もしかして…
おじい様の失踪と
何か関係が…？
………

とにかく…もう少し調べる必要あり…ね♪
……ですね
――と
あれ？何か忘れてる事があった様な気が…
どうしましたライナ？
いや…何でもないの♡それよかブライトン…
はい？
雛子の事守ってあげてね♡
はい！
ばしゃ
ばしゃ
――次元牢より召還して早々にすまぬが…
早速働いてもらうぞ！

チェイン
そしてナンキンよ!

…………
──断る!
何だとキサマ…!
今で金のためにオマエの下について来たが…
地位も力も失ったオマエの命令をきく義理はないからな!

オレはオレで
三次元で
好きにやらせて
もらうぜ！

じゃあな…

!?

ま…待て!!

ここには我々を
追って来た
ブライトンが来て
いるのだぞ!!

何ィ!?

どうだ再び
私と組んで
奴を倒し――

世界を
手中にして
みぬか…!?

……………

それを聞いたと
なると
なおさらだ！
オマエの手は
借りん!!

行くぞ
ナンキン！

ん？

ぐ――――っ
すて――ん
はう～
と…とにかく！
奴の首はオレがとる！
自信ないけど
手土産を楽しみにしてな!!
は――っはっはっは!!
くっ…
くそっ
恩知らずめ!!
がん!!
くの～っ
!!
びくう
わ――――っっ!!
半回転
パターン ボキャブ

ぱんつはちゃんとはいて帰りましょう

まったく もーーっ

ぎゅっ

あんたがもたもたしてるから一■■になっちゃったでしょー?

えへへ… ごめーーん♡

ほらほら更衣室のカギ閉めちゃうぞーーっ!

あん 待ってよう!

……
ま…間違って
ブライトンの鍵
使っちゃった♪
たはぁ
両方ポッケに入れてたもんで
あんた人のコト
言えないわよ!
丁度いいわっ
ブライトン!
このまま家まで
お願い♡
ほれ ぴゅーんと ひとっとび!
え~~?
何ようっ
御主人様の言う
事が――
ん?
!?

なっ…
何!?
フッ…
よく
かわせたな…
ゴシュ
ガッ
さすがは
ブライトン…
オォォ
ぐっ
?
そんな…!
オマエは
──

チェイン・ダイアン!!
キサマに封じられた恨み　今こそはらしてくれるぞ!!
お…女の…人?
女性だからといって甘くみてはいけません…!
奴は凶悪な次元■■の生き残り…かなりの手だれです!

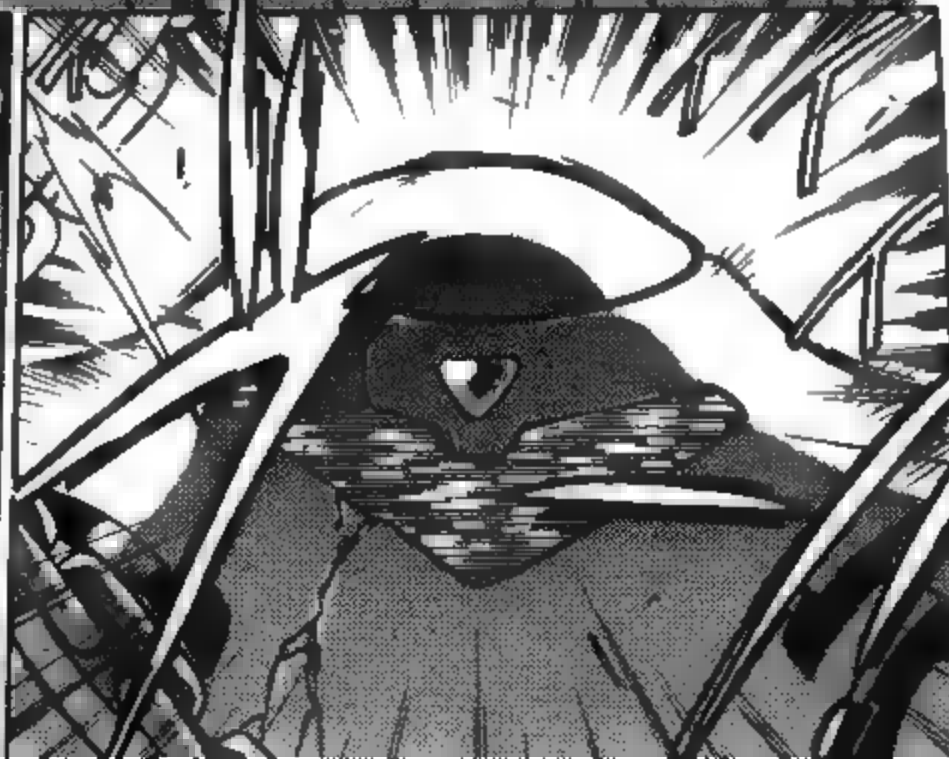
っと…
ちなつー 早くここから 離れて…!
あ… うん!
… むう?
フン…今の パートナーは低俗な 三次元人か
!
ならばオレの 愛機を出す までもないな…
――行くぞっ!!

!
フッ!
きゃっっ!!

キ…
武装呪文？
何そりゃ…？
おいおいおい
えーーっ!?
びっくり
ライナから
えてもらって
なかったのですか!?
う…
うん
どぅへ
はっ
ぐにょ
そ…そうなると
このまま丸腰で
戦う事に…
むぅ困りましたね
!?
そんなあ……
聞いてない
ないよう…
おろおろ
おろおろ
ーつかみは
オッケー!!
はいっ
うるさ
ーーーい!!!
やれやれ…
こんな無能な
奴があの
ブライトンの
パートナーとは…
すっ
一生ボケ
やってろ
ドアホーッ

随分となめられたものだな…
だが——!
!!
容赦はしないぞッ

きゃあ あっ!!
にゃ
!!
雛子 っっ!!
その鋼鎖からは たとえ最強のオマエでも 抜け出す事はできんぞ!!
数十秒後には その鎖の重圧で スクラップだ!! は——っはっはっ!!!
!

ああ…どうしよう〜〜〜〜
いやああ ああ!!!
あたし…死んぢゃうのかなぁ…?
諦めてはいけません!! しっかり!!
いやぁ… そんなの…

へ？
オ…オレの
鎖を解いた!?
そんな…!!
武装モード入力…！
メイン・
キーソード
召喚…!!
何…？
あたし何も
してない
のに…
…おのれ
っっ!!

そ…んな
バカな…!!
オレの刀
が…!?

………
ちっ…ブライトンめ…!
覚えてろっこの借りは必ず…!!
あ
雛子―っ
か…勝っちゃった…みたい…
生きてるってスバラシイ♥
―すごいわ雛子っ♡♡

呪文も無しで
武器召喚
できるなんて!!
しかも未知の
パワーまで
引き出して!
お…
おかーさん?
…よかったあ
呪文教え忘れたの
思い出して
急いで戻って
来たけど――
ぴく
急いで…
急いで戻って来た
くせに何!?
そのてんこ盛りの
パチンコ景品はッ!?
きゃー―ん
許して
雛子ちゃーん♡
敵・味方ともに
先行き不安な
であった…
おく〜い
助けて
くれ〜〜
何やってん
だ
オマエわ

じゃんっ♡
見て見て雛子っ
あなたの戦闘用の
スーツよ♡
ほら！
カッコイイ
でしょ
〜〜〜〜♡
…………
やっぱし
ロボットまんがの
主役は
こういうの着なく
ちゃ――
いいかげんに
してよっ!!!
ばんっ

あたし もう プライトンに なんか 乗らない!!
この前みたく 怖い目にあうのは ゴメンだわっ!!
雛子…?
で…でも今 あなたに■張って もらわないと 世界が――
お母さんは あたしが危険な 目にあっても 平気なの!?
そんなに 正義の味方 したけりゃ自分で やればいいじゃ ないっ!!
お母さんの バカッ!! 大っ■いっっっ!!!
あっ 雛子…

…………
嫌われちゃったか…
こうなる事は予想してたけど……
まるで私と初めて会った頃のライナそっくりですね…
……
言わないでよはがゆいんだから…！
――まったく……
ぱた
ここの担当のキーマスターたちととれてたらこんなにはならなかったのに！
カラ
――でこれからどうしますライナ?
どこで油売ってんのかしら
…………

しょーがないでしょ？
すっ…
？
昔とった杵柄で——
ぐっ
あたしがやるっきゃないっしょ!?
——ん？
きゃっ!!
パキィ
!!
ライナ…!!
ちゃりん
何 今の…？
まさか…

KEY No.4
ライナがいなくなる日!?

――ちッ
殺風景な処だぜまったく！
もちっとましな異空間作れねえのか？
あ？
ケッ
作者の手ぬきとちがうん
くっそう…さっきからずっとあの調子で…
一体何様のつもりなのだ…!?
ブライトンに負けてのこのこ戻って来たくせに――
何か言ったか!?
ひィっっっ!!!
――
おや？

ふう…
さっきのアレ
どうみても
よね…？
もしかして
「期限」がきたって
コト？ でも
そうなるまでには…
はっ
もーあたし
らしくないぞっ
しっかり
しないと…
こんな時に
敵とハチあわせ
でもしたら
どーすん…

……

なっ!?──

こいつは…ナンキン・ジョー!!

クリプトナの奴っこんなのまで連れてきて…

きゃっ!?

しまった…あたしの事気づかれた…?

となるとハズは…

スタッ

ひぃ

ほっ……
まだ気づかれてなかった様ね…
ぱく
はぐ
今のうちにブライトンを——
ぴた
ぞく
コ…コノニオイハ…
行くわよブライトンっ!!
ハイー!
し～ん…
………
あれ？

しょ…召できない…!? どうしたのよ ブライトン?
わ…わかりません! しかし ひょっと すると――
私の「」が完全に繊子に移ったのでは!?
そんな…何でこんな時に――
!!
コノニオイ…オマエ「らいな・ろっくすみす」…!オレタチジタイ奴!!
あは…よくわかったわね…♡
!!

ふーん…んでウチに転がり込んだわけね
そーなのよひどいと思わないっ!?
きっとあたしってお母さんのホントの子ぢゃないのよ!だから平気で――
あのねー
ちなつのへや――（笑）
あたしって日本一不幸なコだわ…
――あたしはそうは思わないけどなあ…
おばさんって■■があーだから誤解されやすいけど――
誰よりも雛子の■■想ってるハズよ!だってあんたは三次元でたった一人血のつながった人■なんだもの!
ぴ
……
「そーおばくしぶよせ」

きっとあんたにブライトンをまかせたのも止むに止まれぬ事情があっての事だと思うよ…?
前回パチンコしてた事も?
あ
う…それは〜〜〜
ーーーっと!!
な…何なの今の音!?
あ…あーーっ!!あれは…
!?

はっ!!
お…
お母さん…!?
な…何
やってんの
かしら
お母さん…
何って…
あんたの代わり
に戦って
―
そうじゃ
ないのよ!!
?
一体
どうして…!?

まいったわねっ
早いとこ人気のない所に誘い出さないと…
体がもたないわー
トコ
ひし〜
はっ
はっ
お母さん!!
ん?
ひ…
雛子っ!?
なんでここに…
何やってんのよ!
どうして
ブライトンを
呼ばないの!?
殺されちゃう
わよっ!!
?
コイツモ…
「らいな」ト同ジ
ニオイ…
!!
!
やめてっ!!
その娘は関係
ないのよっ!!

殺ス！
!!
雛子っっ
逃げてっっ!!!

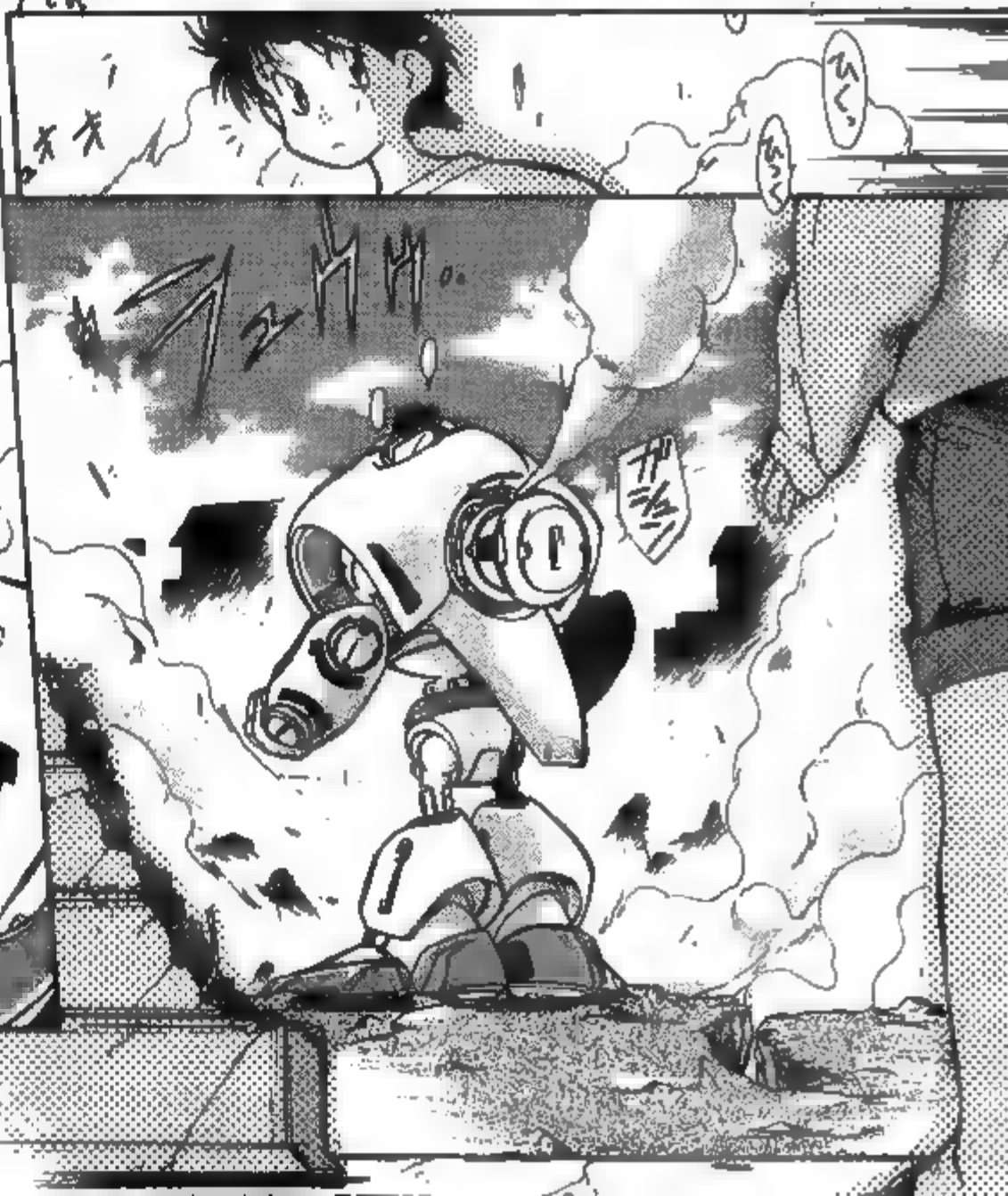
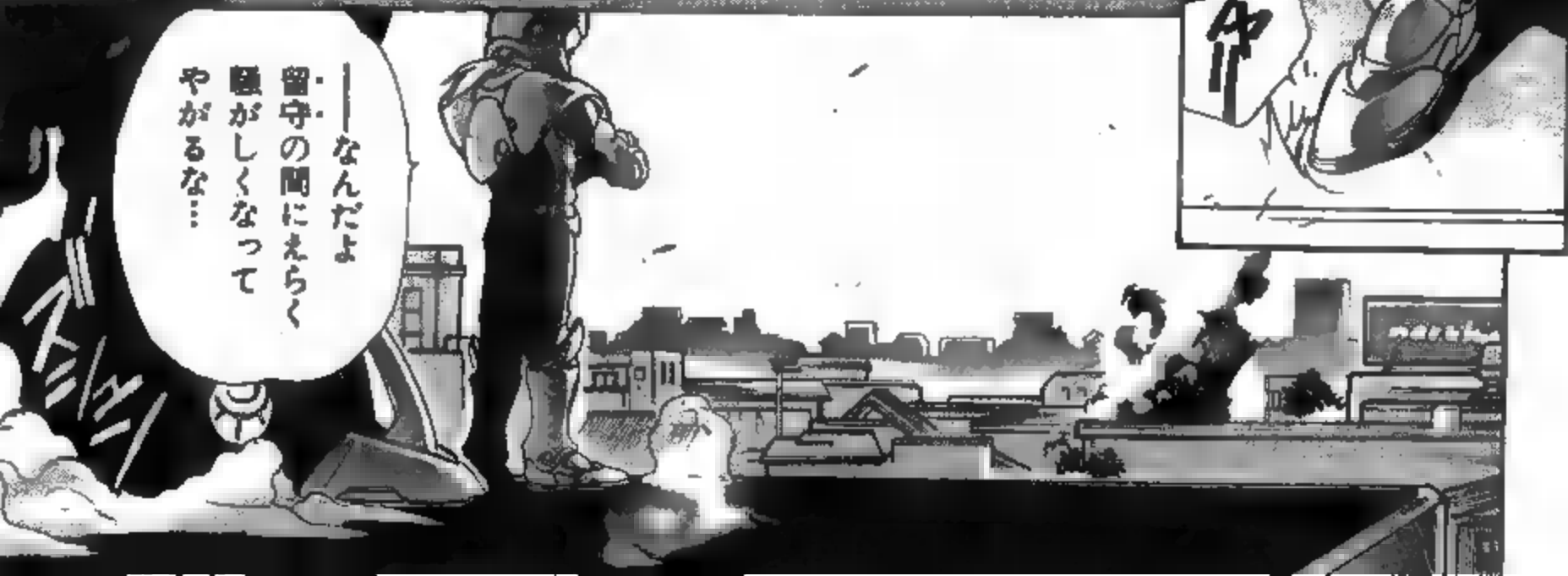
!!
きゃっ!!
あててぇぇっ…
ーー!!

あ…
ああ…
お…
お母さん？
お母さんは!?
お母さあ
ああん!!!
雛子…!
!
ブライトン!?
ガッ!

そんなあ… ひどいよう…
ふる ふる
何でもっと早く…
次ハ オマエ——
お母さん…
いなくなっちゃ …やだぁ…
ポタ

お…母さん
お母さん

わあああっ
雛子

ぴぅ!
はいって
ひィ!!
ぼて
なななななにおーんっ
………
…カラダコワレタ…
コレデハ…ゴハン食エナイ…
ダカラ帰ル!
………
※ アンキンはサイボーグです
ひくっ
ひっく
………
ヒュオオオ
雛子…

あたし…の――
桜――
あたしのせいなんだわ…!
あたしが今朝あんな事言ったからこんな…!!
お母さあああんっ!!!
――なんだよ留守の間にえらく騒がしくなってやがるな…

STAFF: HARUMO YUZAWA. SPECIAL THANX SUIKA NATSUNO:

――よいか
ライナ
これがお前の
パートナーと
なる
キーマスター
「ブライトン」
じゃ…
レオナの跡を継ぎ
立派な守護者と
なるのじゃぞ…
それに 子供の
頃の私？
ここは一体
――
おじいさま…
……
どうしたの
じゃ
ライナ？
？

…ライナ
この子嫌い！
ライナ…？
だって…
この子のせいで
お母さん　ライナと
遊んでくんな
かったんだもん…
仲良しに
なんか
なりたく
ないもん！
…フッ
御自分の孫娘に
すら嫌われて
しまうとは
貴方のキーマスター
システムはよほど
信頼性が落ちたと
見えますな…
むっ!!
誰じゃ!?

ク…
クリプトナ⁉
？
貴様は破門した
ハズ…！
何しに来おった⁉
…これは
御挨拶
ですな
博士…
何じゃと⁉
評議会の
——？
そう…貴方の
不完全な
システムに
代わって
私は「評議会」の
決定事項を
伝えに来ただけ
ですよ…
まさか
アレを——
私の新システム
「ダクネス」が
認められたの
ですよ…

つまり…、
貴方はもう用済みという訳ですが——
そこで貴方に最後の選択を与えてあげましょう
「この世界を去る」か…それとも…「死」——
ここでは「天才」は二人も要りませんからね…
さあ…
!!
いやあああっ!!!
おじい様っっ!!
い…

…？
——あッ いててて……！
フン… 気がついたかい オバさん？
ん？
KEY No.5
遅れて来た守護者！
こ…ここは？ それに キミは——

ほーーーっ

……

ねえ ブライトン…
雛子ってば もう三日も こうなのよ 大丈夫かしら…

……
ライナの消息が わからない今 そっとしておくのが 一番でしょう…

そうね…

キーマスター
ぽん
雛子っ♪
おばさんの事なら心配ないよっ！
きっといつもみたく元気で帰ってくるって♡
気やすめ言わないでよ…
え…
あんな爆発の中で生身の人間が無事でいられる訳ないじゃない!!
お母さんはお母さんは…あたしをかばって——…
もう…帰って…来ないんだからぁ…
雛子ぉ…

…あいつら
絶っっ対に
許さない！

お母さん…の
仇はあたしが
とるんだ!!
だからその■は…

ぎゅー

力を■してね
ブライトン！

!!

い…いけません槙子っ
そんな状■で
キーマスターシステム■
使用したら——

ギッ

…？

フン…
「仇討ち」と
いうわけか
…面白い

!!

あッ
あんたは…!!

むーん
チェイン!!
ビク
同じ事を考えていたと■■■だな…
ど…どういうイミよ!!?
どうもこうも…大事な■棒をこんな風にしてくれた礼をしに来ただけだが…
ハラヘリヘリハラ
めきょ
ほれ ナンキン何か言ってやんな!

ま…
仇討ちってのは
タテマエで——
?
め
ホントのところは
この前の
リターンマッチだ
やるよな?
!!

あんたら
みんな 三次元から
追い出してやる!!!
ハハハッ!!
今度はやけに
威勢がいいなア!?
だがこの前の

いっけ——
ブライトン!!
あんな奴
ぶっとばし…

ヒュ…
!?
どーしたの
ブライトン!?
なんで
動かないのぉ!?
ねえってば!!
?

「人格」を持ち
パートナーの■神
■■によって■■や
■■のレベルまで左右
されるキーマスターかー
イイノ
しかも今回は母親の死(?)
による強烈な「■■」という
の精神力によって
己が■能にプロテクトが
かかるとは…
フン…
キーマスターなぞ
使う者のための
機械でありさえ
すればいいものを…
ラグナは何故こんな
不完全なモノを…?
むっ
まあ
今となっては
とるに足らん
事だがな
ん?
ドレイイイ
何だ?

こ…
この反応は…!!
いっくぞお
ブライトン!!!
ねえ
ブライトン
っっ!!
!!
ぱん
お願い
動いてって
ばっ!!!

雛子っ……
!?
うおっ!!?
むっ!?
な…何!?

くうっ！
何だ　今のは
……
はッ私
今まで
何を？

む

こ…この機体は…!?

ったく…オレの領域で無断でバトろうなんざ…

百億年はえーぞテメーら!!

おいッそこの女盗族!!

今回は特別サービスで見逃してやる…

とっとと失せな!!

なッ!!

ふッふざけるなこのガキ!!

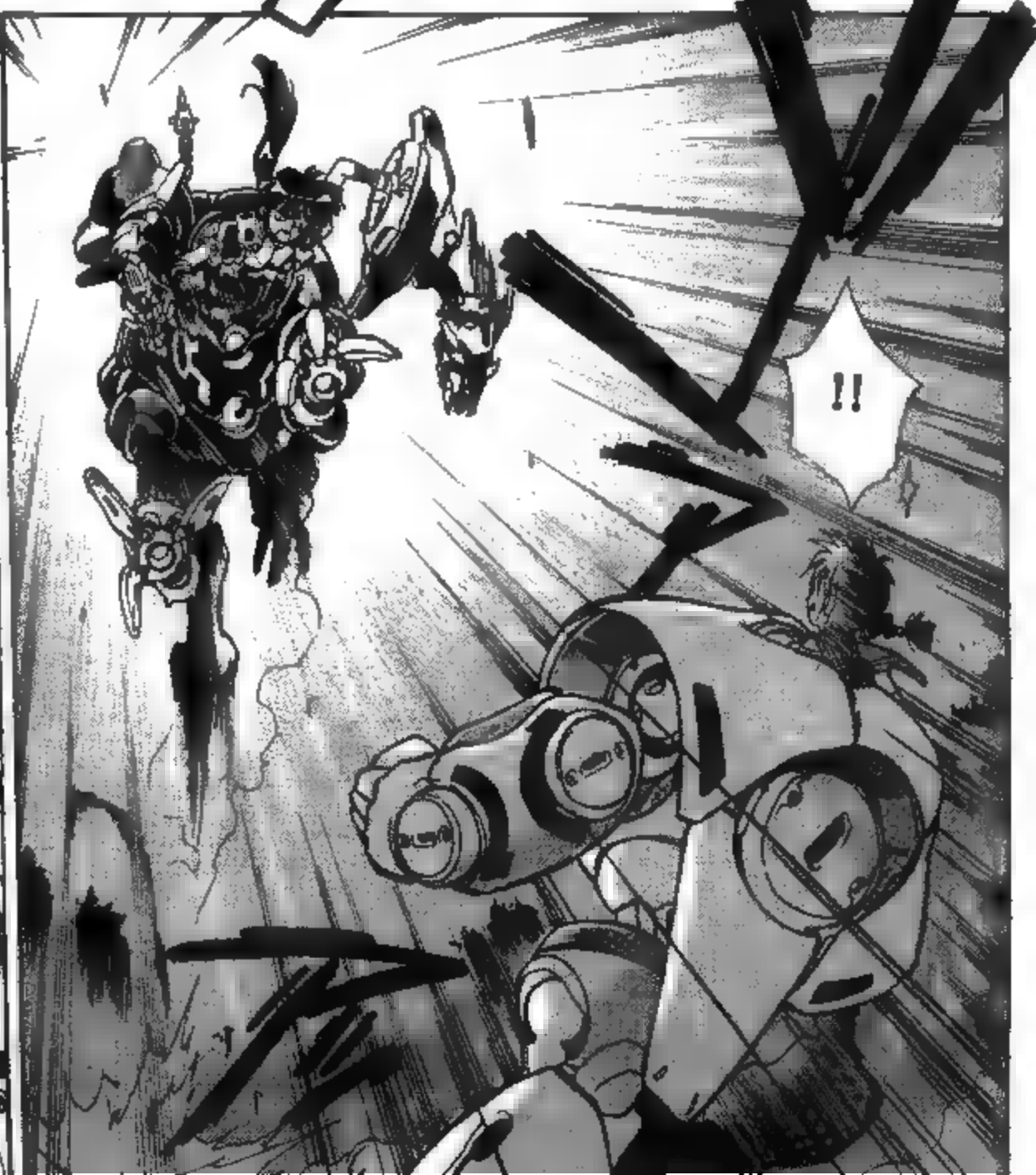
オレは今 ブライトンと取り込み中だッ オマエこそ失せやがれ!!

「失せろ」と言っている！聞こえなかったのか!?

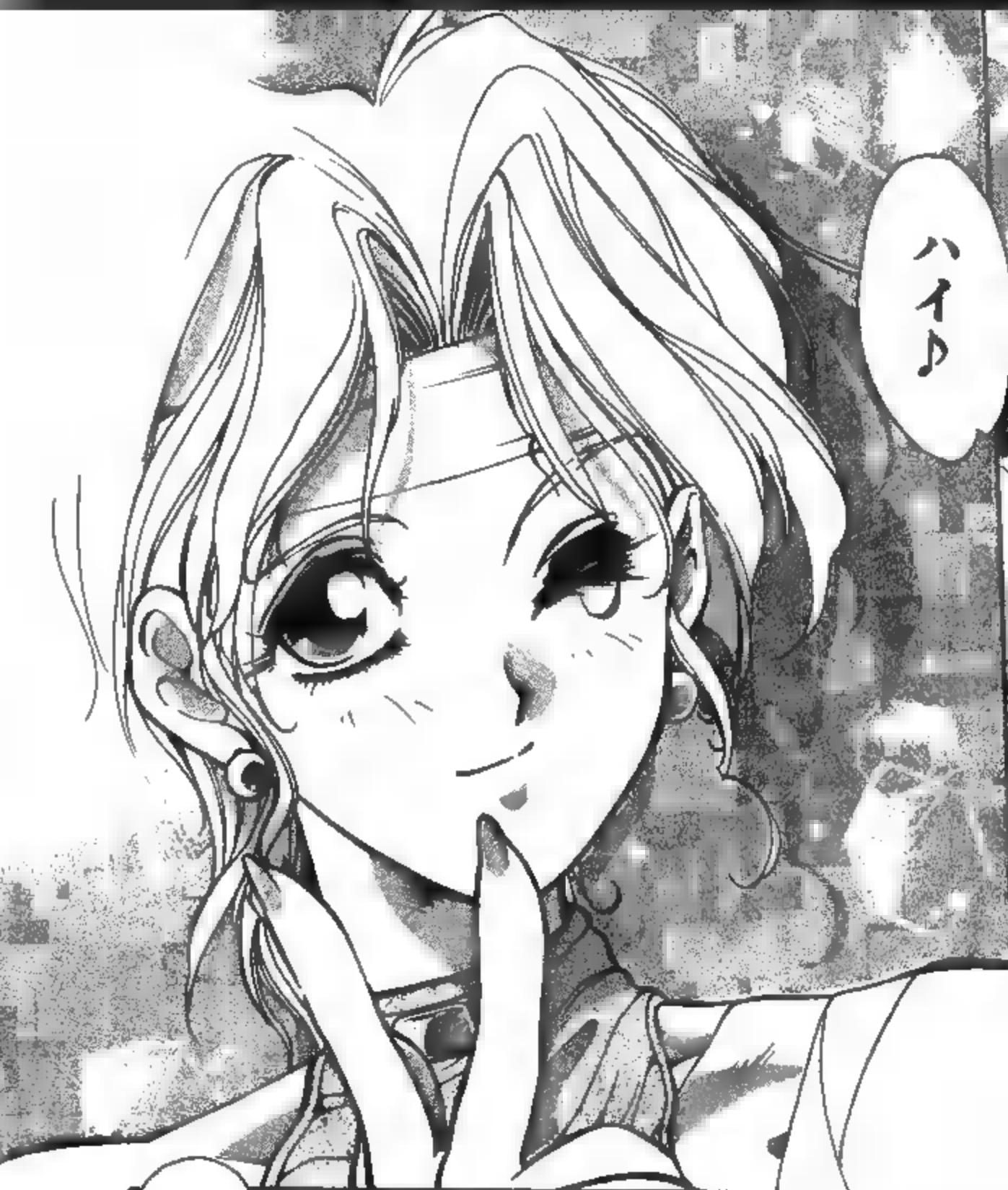
え…

それにブライトンに用があンのはこのオレだ!!

く…くそっっ!!

あ……
あの…
単刀直入に
訊くぞ…
え
げ…
げんじゅうみんて
さて…と
「ライナ」は
どこだ!?
なぜ次元人が
ブライトンに
乗ってる!?
早く答えろ!
オレは気が
短い!!
ラ…ライナを
ご存知なのですか!?
いったい…
おっと♪
すまん!
読者のために
自己紹介
すべきだったな!
て人気投票意識している奴

──オレはこの三次元の守護者メルク・クレスタだ!
──んでコイツが相棒「ライトニング」だ!
え…
ライナはオレの幼なじみだ…加えて言うなら──
あいつは将来オレの子を生む女だ!
ちくそんな
教えろ!ライナはどこだ──

いきなり
・・・あたしの娘の前で
なんって
言うのアンタは!!
ドゲシ
あんたは
ただの
幼な・じ・み!!
何であたしが
あんたの子を
■まにゃー
ならんのよ!
え?
・・・・・・・・
あってんめェ
オレが助けて
やった
ババア!?
いきなり
何しやがんでい
この恩知らずが!!

…まさかあんたがここの担当やってたとは思わなかったけど…
いててて
相変わらずねぇメルク!?
は?
……お母さん…だよね?
ハイ 雛子…
生きてたんだあ…
お母さぁんっっ♡
ライナっ!!
え?
「ライナ」だ…とぉ?

ハイ♪
？
お…前
ライナ…
なのかぁ？
ええ♡
久し振りね
メル…
す
あの愛らしかった
ライナが
なぜにこんなに
フケて…
あーもー
やめてョ!!
ぴし
ぴし
ぴし
昔のライナ。

ぷう
―クリプトナのせいで 20年前のここに 落とされちゃったん だから――
おまけに自分の にブライトンを かせなきゃ ならなかったりで 大変だったのよ!?
むむ 娘だぁ!!?
仕方ない じゃない…!
ほいちゃ―― 俺の偉大なる 家族計画は どーなる!!?
知るか おバカ!!!
それからあんた! 助けてもらって こんな事言うのも 何だけど…
こんな時に自分の ほったらかして どこで油売って ――
ぷる
……
ぷる

うおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお
うおのれ
クリプトナの
野郎ッ
万死に
値千金な位
許せんッ!!
ぎーちゃいねー
行くぞ
ライトニング!
草の根分けても
奴を捜し出すぞ!
了解
ライナ!
ここで会ったのも
何かの縁だ…
困った事あったら
オレに言え!
いいな!?

じゃあなっ!!

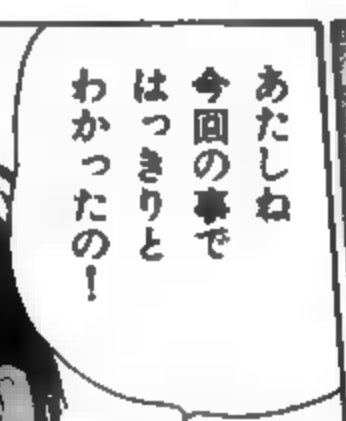
おバカ…

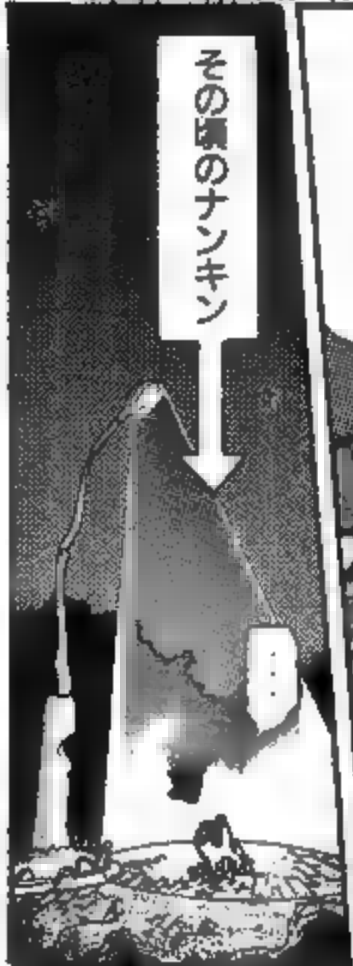
別にあんたなんかあてにしてないよーだ!

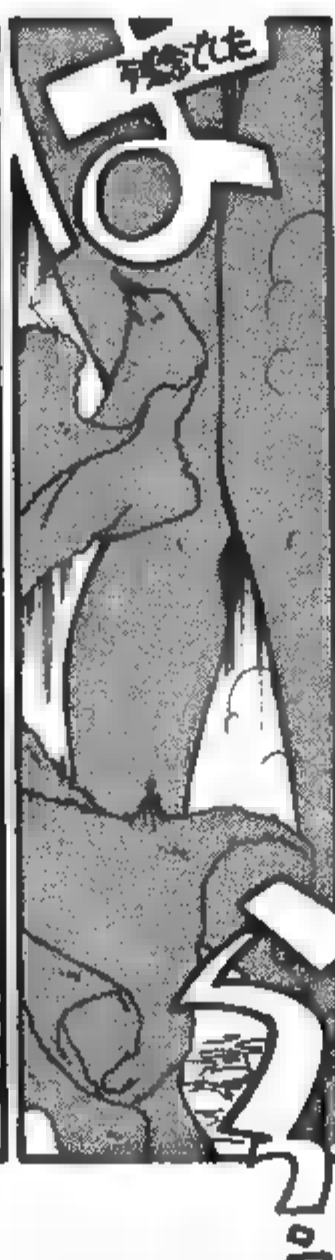
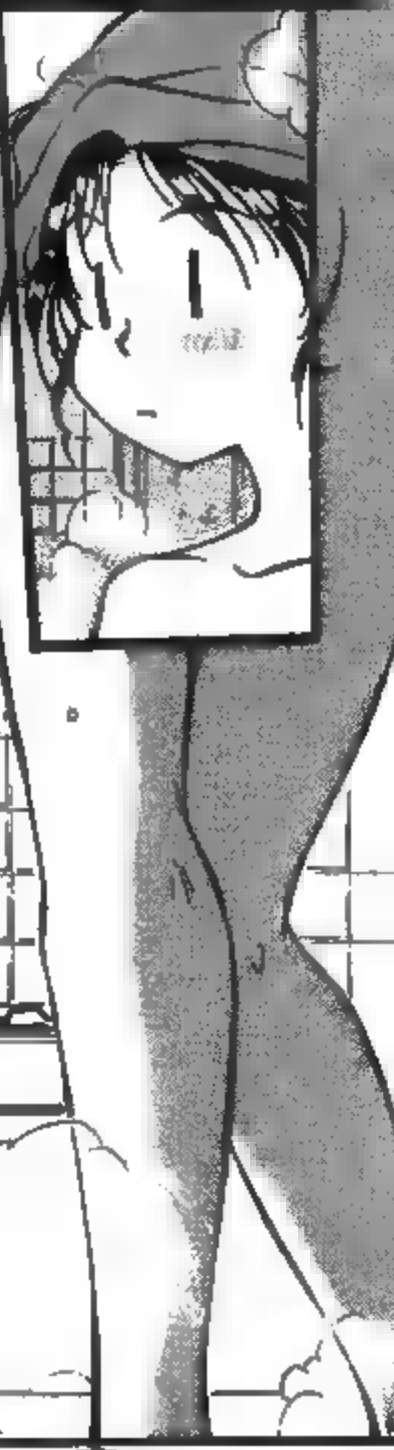
ただいま
雛子・・・
おかえり
なさい
お母さん・・・

ゴメンね お母さん…
え？

※ ちまつは気を利かせて先に帰りました。

——あたし
お母さんの跡を
継いで戦う!
!!
離子……
で……でも
あたしね
今回の事で
はっきりと
わかったの!
「大切な人を
失う事」がすっごく
つらくて悲しいって
事が!
おいおい
あたしゃ
生きてますョ
急にいい奴になった(笑)

……………
だからね　えっと…
そんな思いを する人を一人でも 出しちゃいけない って――
それを止め られるのは あたしとブライトン だけなんだなって ……
すっ
…あれ？ うまく言え ないや！
上出来 よっ♡
ひゃっ！――
ふわっ
さっすがは あたしの子!!

ぱ
■あって…
■ろっか!?
うんっ！
わー
お母さん？
ん？
お父さん
帰ってきたよし
早く帰んなきゃー
あ、ブライトンに乗ってこーよ
お母さん！
容量オーバーですぅ！
何言ったって
ふう…
あれがライナだったなんて…
い■だ信じられ■えよ…
でも
STAFF: HARUYO YUZAWA SUIKA MATSUNO. NEW CHARACTER "MERK OMEGA" DESIGN: YOH OHTSUKI THANX!
フケたライナにも
ホレたぜ♡♡
その頃のナンキン
…
不倫する気？
KEY No.5 OPEN

雛子っ
あんたいつまでテレビ観てんのっ早くお風呂入っちゃいなさい!
ふぅん
はぁーーーい
もちっと待遇良くしてくれてもいーと思うけどなーーっ
ちぇーーっせっかく前回したんだから…
ーーおおっやっぱりここがライナの住処だったのか!!
ぱんっ

っ
ったくここの
住居はどこも同じ
様な造りだから
捜すのに苦労
したぜ！
──ん
どした？
かぽーん
それに何で
ハダカなんだ
オマエ？
あ…
い…い
いやあああ
あああ

KEY No.6
激突！ブライトンVSライトニング
FIGHT!

…
納得いかんな──
一体俺が何をしたとゆーのだ!?
すっ
むっ
ずずず
あっあんたねー!!うら若き乙女のやわ肌を汚しといて何その言い種──っ!!
まあまあ二人とも…
馬鹿言えッ誰がそんなヒンソーな体見るかっ!!
だん!
このイッチョハンパでエッチッチ
オレが見てぇのはライナのセクシーボンバーナイスバディ──のみ!!
あんた何しに来たワケ?
──ところでメルク…
き──ッ失礼ねッ
あたしだってあと何年かすればおかあさんみたくセクシーボンバーナイスバディ
あれがナイスバディだってのはわかんないけど
©比留間久夫先生

……迎えに
来たんだ
ライナ！
こんなシケた
家庭捨てて
俺と暮らそう！
な!?
は？
ちょっ…
あんた一体
何言って…
いーかげんに
しなさいよ
あんたッ!!
——いくら幼なじみ
だからって人妻にまで
手ぇ出すなんて
がしいにも
程があるわよッ!!!

なッ
何だと!?
てめー■のお陰で
平和に暮らせてると
思ってんだ
コラ!!
知るもんですかっ
――ね♡
おかーさん?
あッ
――あッ
ちょっとアンタ
何すんのよッ
やかましいッ
ライナは
俺の――
ちょっと
ブライトン～
見てないで
何とかしてェ
～～～っ
……………
……ここはひとつ
■がるライナを
見て先に手を
離した方が真の――
大岡裁き
して
どーすんの!?
ブレイク!!
はあ…
コレ

ゴゴゴ

こーなりゃお母さんを賭けてライナ決闘だ!!!

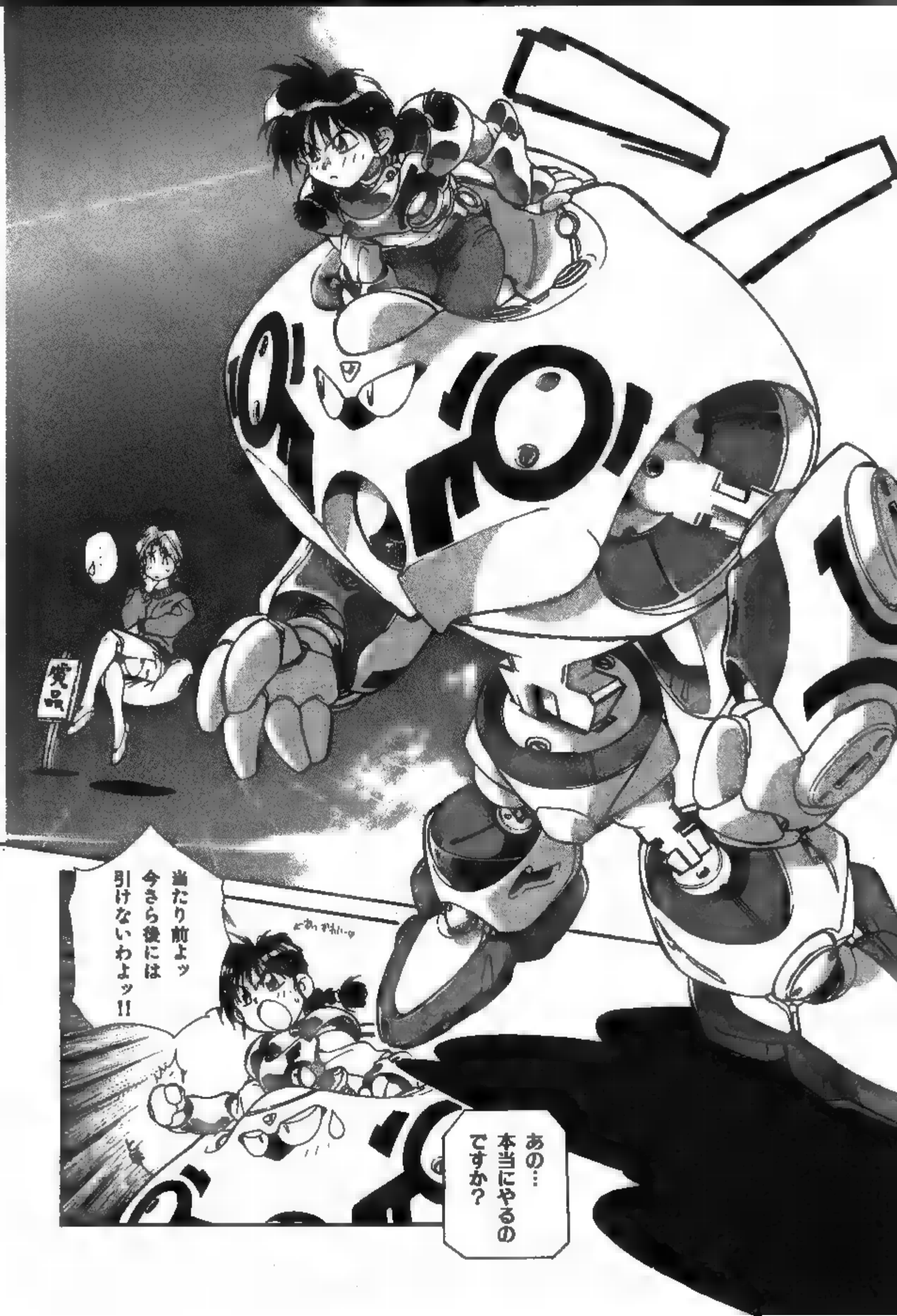
ゴゴゴ

あ…あたしの立場って一体…

は…？

ちょっとあんた何してんのよ

あのう…

そんなのねえ(笑)

当たり前よッ
今さら後には
引けないわよッ!!
あの…
本当にやるの
ですか?

……った貴殿とお手合わせできるまたとない好機ゆえ──
聞けぬ言葉でござる!!
つまりはそーいうこったブライトンよ!
いーかげん観念しな!
ライトニング…貴方からも何とか言ってあげて下さいっ!!
こっちだってあれから覚えた呪文を試すチャンスなんだから!
いくわよブライトン!!
はあ…

──召喚ッ
メイン・キーソードっ!!
あれ
呪文が違います!!
!!
な…何ョこのトンカチ〜〜
ひーん
そんなあっっ!!
MISS

――へっ！そんなウデで俺らに挑むなんざ二百億年はえーぞ!!
こりゃー「神」にかわっておしおきだな!!
左様でござるョ
行くぞオラァ!!!
ちょ…ちょっと…

まったく
しょーがないわね
メルクは…
ふう…
初心者の
爆子相手に
ムキに
なっちゃって…
ぎゃははは
ま おじい様設計の
あの子たちだから人を
……いえ「命ある■」を
傷つける」心配はない
わね…
……
でも…
あいつの——
クリプトナの
キーマスターは…
早く何とかしなくちゃ…
ぶへっ
くしょいっっっ!!

くそっ いまいましいっ!!
何で私が下等な次元人の扮装で「買い物」などせにゃならんのだ!!
これというもの二体目のキーマスターが現れおったせいだ!!
ただでさえブライトンの存在が邪魔なのに――
封印が解けてさえいれば こんな事に…
さっきから周囲が私を注目している様だが… 何故だ!?
――それにしても…
今年の「干支」の「いぬ」とかゆー生物まで連れた完ぺきなカムフラージュなのに……

下賤の輩の考える事はさっぱりわからん！
なあナンキン？
ぷい
ふん
──ん？
ざわ
ざわ
何だ？
この上空に次元の歪みがあるな…
調べてみるか…
ふわっ
次元界か…しかも大きなエナジーの存在が二つ…

ひ…陽子っ
早く次の呪文を——
そっ そんな
余裕ない
わようっ!!
っつー訳で
トドメだっ!!
安心しなっ
オメーもブラ公も
死にはしねー
からよ!!!
ハッ! やっぱ
テメーじゃ役不足だ!
ここはライナは俺に
任せ■こったな!!

あっ あのおバカッ!!
そんなの内で使ったら 障壁が――
ヴォルテック・プラズマッ!!!
……渡さないんだから…
あんたなんかにお母さんを――

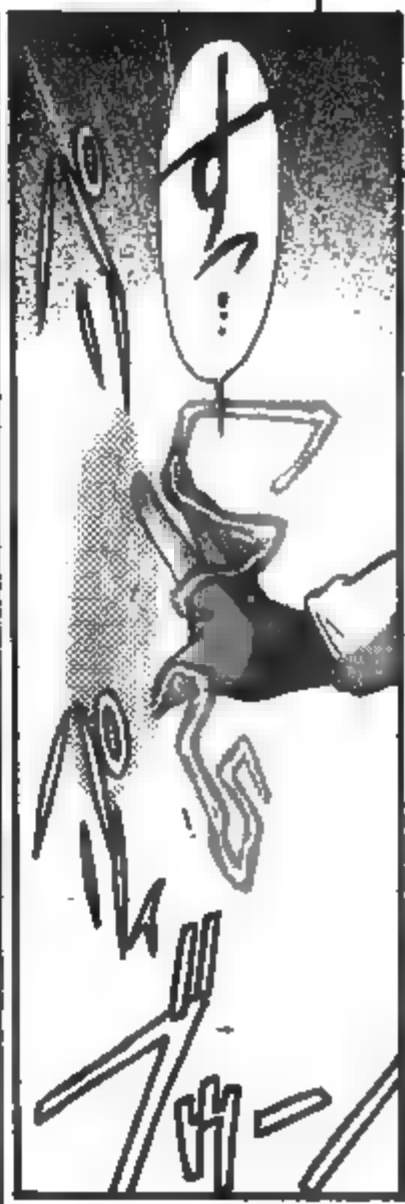
渡さないいんだからぁぁっっ!!!
!
何ぃっっ!?
は…はね返しやがった!!?

!!
し…
障壁が…!
ヴォルティック・
プラズマのエネルギーを
増幅していやがるのか!?

何て
奴だ…!

すっ…

ふむ…
…
確かにここに
次元結界が存在
しているな…

そして何か
巨大なエナジーの
ぶつかり合いが…
──ちッ!

以前の私なら
何光先だろうが
たやすく知
できたものを…
それにしても―
この「封印」…
もうとうの昔に
解けていても
いいハズだが…
あん
この次元に
「封印」の効力を
強める力が
あるとでも――
こんな印
リングごときに…
いまいましい!
!?
何だ!?
結界に
ヒビが…
そんなバカな!!
わん
この中に
一体「何」が
いるというのだ!?

はあ
はあ、
はっ
……
ふー
――まさかアレを
はね返すとはな…
まいったぜ！
――キーマスターの
乗り手の
資質で決まるわ…
はあたし以上に
それを持ってるのよ！
ああ…
くやしいけど
俺の負けだな
……！
おい「子」！
この次元…
オマエに任す！
しっかり
守れよ!!

え
それじゃ…
…だから
ライナの方は
安心して俺に
任せろ！ な!?
……
…あんたって
ひとわ〜〜〜〜
……
ーーん？
どした？
…
…それちゃ何の
解決にも
なってない
でしょーが!!
ぬわっ!?
何 怒ってんだ
こいつぅっ!!
……一生
やってなさい
ーーこうして親子と
メルクによる「ライナ
争奪戦」はうやむやの
うちに幕を閉じた
のだがー

うううっ…何だったのだ一体…
急に結界が爆裂するとは……
──ん？
うわっ!!
あ…あれ？
封印が…解け…た？
らはこのによってクリプトナの封印が解けたなど知る由もなかった…
今回のSTAFFは 夏野すいか名人 アーンド 矛井さとし氏
ついでに第二の「人面犬」起きた事も（以下略）
…？
KEY No.6 OPEN

今回は特別サービスで見逃してやる
とっとと失せやがれ!!
くそったれ!!
あのクソガキっ!!
オレとブライトンの勝負を邪魔したあげく人を見下しやがって…!!許せねえ!!
クリプトナの奴に八つ当たりしよーにも行方不明だし!!
ったくどいつもこいつもッ
───ん?

# KEY No.7 ちなつSOS！

ピンポーン
ピンポーン
雛子ーーっ 学校 行こーっ♪
!!
ドスーン どた ばたん どたん
ーーっ!!
?
あ♪ おばさん おっはよー ございます♡
だだだ
うきーん
ばたた
ほほほ
どすん
お…はよーー ちなっちゃん… ちょっと待っっててね
今ーーー
いいかげんに しなさいよッ!!
またですか? あの二人…
やれやれ
そーなのよっ 毎日こりも せずに…
ほら雛っ ちなっちゃんが 迎えにきた わよっ!!

だいたいなんでアンタがここに居ついてんのよ!? ずーずーしいったらありゃしないわ!!
ぎゃー
ぎゃー
うるせ――!! ここの守護(ガーディアン)のオレがどこに住もーが勝手だろーが!?
何言ってんのこのチビ!!
なんだとドチビ!!
――まあまあ二人とも落ち着いて…
ねェ?
鮎子もメルクちゃんも――
なんだテメーは!? 気安く「ちゃん」付けで呼ぶな!! バカタレ目女ッ
なッ…
ぱん ぱん ぱん
ご…
ごめん……
おこられちゃった…

キーマスター


ちなつにまで当たる事ないじゃないのッサイテー──!!
いいのよっ気にしてないから…


それより早く行こ♡ 遅刻しちゃうよ!
う…うん…

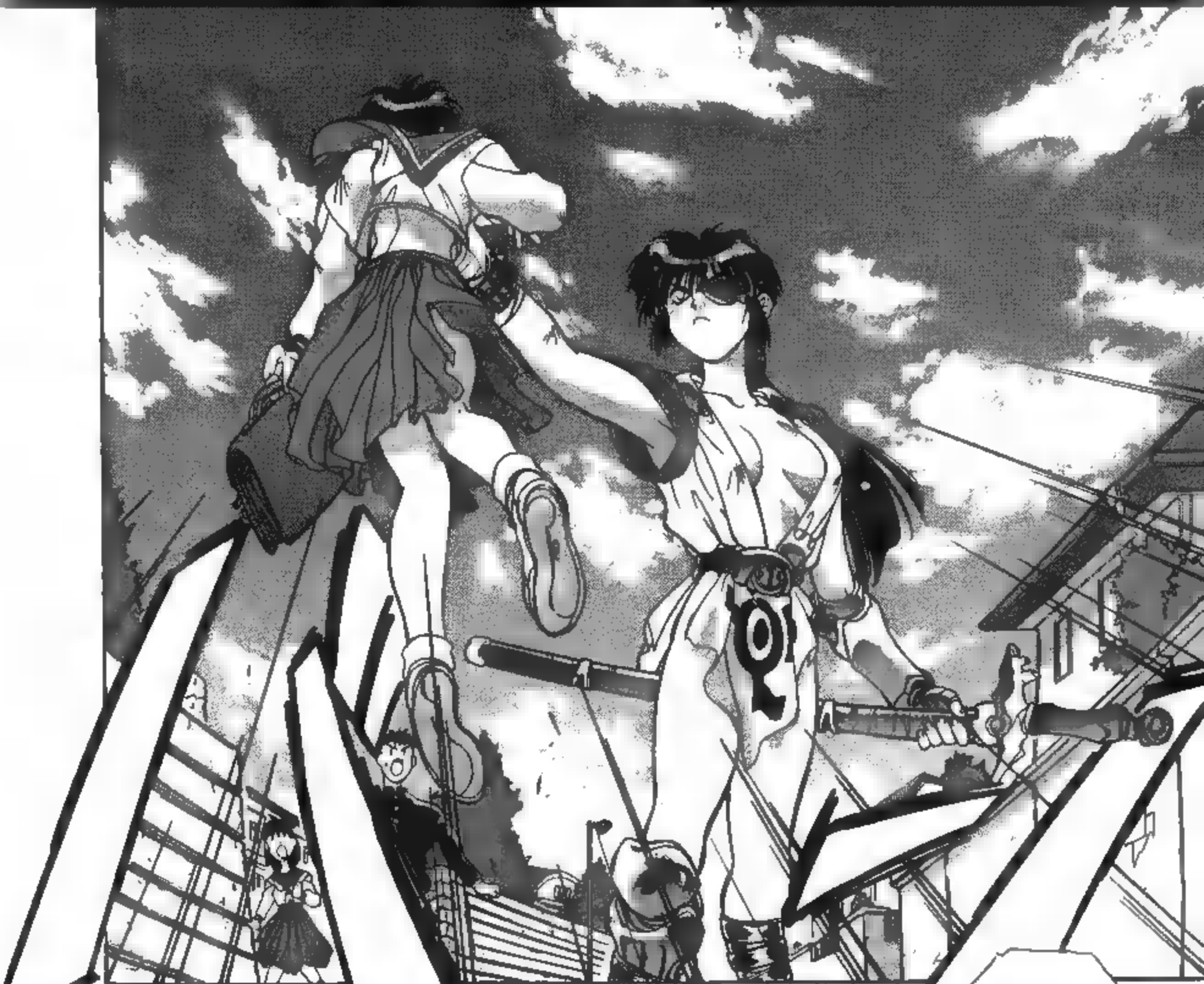

──こらメルクっ!!
二人っきりになったからってお母さんに変なコトしたら承知しないわよ!!


…おバカっ何言ってんのっ!!
ぱたん
……


…その手があったか!


ちょ…ちょっとメルク…? 冗談でしょ?

あーれーっ おやめになってぇ〜ッ
どたん ばたん
へーっへっへっへっ いやよいやよも好きのうちだぜ 奥さんよ!!!
——だから あーゆー時は 一発ビシッと言って やんなきゃ!
黙ってると つけあがるだけ なんだからっ
……でもあたし 綾子みたく ■ましくない から——
それに…
あの子
メルクちゃん… ■子が言うほど やな子じゃないと 思うけどなぁ…
てへ
——ったく お人好し なんだから ちなつは…
なんとなく だけど…ね♡
そんなじゃ 世の中渡っていけないよ
——はッ しまッた!

どしたの急に？
──悪いっ忘れ物！急いで取って来るから待ってて♡
……………
「お人好し」か…
あんたの「おっちょこちょい」よりマシだと思うけどね♪
何っ!?
きゃうっ!!
!

チェインは180cm(…)。でかいのはちちだけではないのだ!
──お前には
なんの恨みも
ないが…
あ…
く……
あのクソガキを
釣るエサに
なってもらうぞ
恨むなら
奴を恨む
こったな!!

2-B

あった
あった♡

ガタ
ガタ

これ
忘れてったら
明日先生に──

いやぁぁあぁっっ!!

!!

ダッ

い…
今の声はッ

あれは!?

チェイン!?

ちなつ…
なんで!?

よォく聞けぇ!!
この娘を
救いたければ
奴を——

あの生意気な
ガキを連れて
来い!!
わかったか!!

ほどいたとたんに
またケモノに
変身されちゃ
たまんないもの！

そんな
〜〜〜〜〜

くおらっ
ライトニング！
見てねーで
なんとかしろ!!
自業自得で
ござるヨ

たっ…
大変よっ!!
ちなつが
――

ちなつが
チェインに
さらわれ
ちゃったのよ!!

な…
なんです
って!?

チェインか…
この間ちょっと
遊んでやった女だな
そいつが俺に?
あんたまた
恨まれる■な
事したの?
別にして
ねーよ!
なるほどな…
ぱらっ
──ただ■後から
イキなり攻撃して
■闘不能にした■で
思いっ切り見下した
あげく■■してやった
だけだ!
…思いっ切り
してんじゃ
ない…!
きっぱり
オレ様
お母さん
どうしようっ
ちなつが
ちなつが…!!
騒ぐな!!
要はそいつを見つけ
出してぶっちめりゃ
済む事だろが!?
ったく奴らどこまで
人の領域で
好き勝手すりゃ
気が済むんだ!?

なんだテメーは!?
足手まといだから
帰ってろ!!
いやよ!!
ちなつはあたしの
親友だもの…放って
おけないわ!!
ーーフン!
勝手に
しろ!!
二人とも
頑張って!!
………
すっかり
守護者の顔に
戻っちゃってる
わね
メルク…

ふん…やっとお出ましか……
見てろ…これ以上ない程の屈辱を与えてやるからな！
確かにここに次元の歪みが在るんだな？
いかにも！
きっと次元結界ん中だな…厄介だぜ！
早くっ早くしないとちなつが――
うるせーっ!!
泣き喚べてんだ静かにしろいっ
そうなるとこちらから行…
――メルク殿ッ!!!

どうした
ライトニング!?

それが…!

我らを囲む
空間に急激な
虚数変化が!!
このままでは――

!!

何イっ!?
これは――

!!

………

ど…
どーなってん
の?

メルクたちが
消えちゃった
………

フン
ん に引きずり込むとはずいぶんと手の込んだ招待だな
人質を にすればオマエは手出しできまい？そして…ククッ
めぐぅ
おまけに人質とるなんてせこいマネしやがって!!
なんの反撃もできぬまま――どうだこれほど なな 期はなかろう？
なんとでも言え！
メルクちゃぁん…助け…てぇ
ニッ

それはどうかな?
だ
まさか自殺しに…
フッ…この期に及んでまだ虚勢を張るとはな…!
いい度胸だッ褒美に速やかな死をくれてやるぜ!!
!
──なッ速い!!
どうした小僧ッ何か策があるんじゃなかったのか!?
なんてぇパワーだ-バケモンかコイツ!?

あああぁ
メルクちゃあああ――――ん!!!
くうっ…ちっとばかし…計算が狂ってたな
こ…こいつまるでつけ入る隙がねえ!
なんとかしねえとマジでやべえぜ……!!

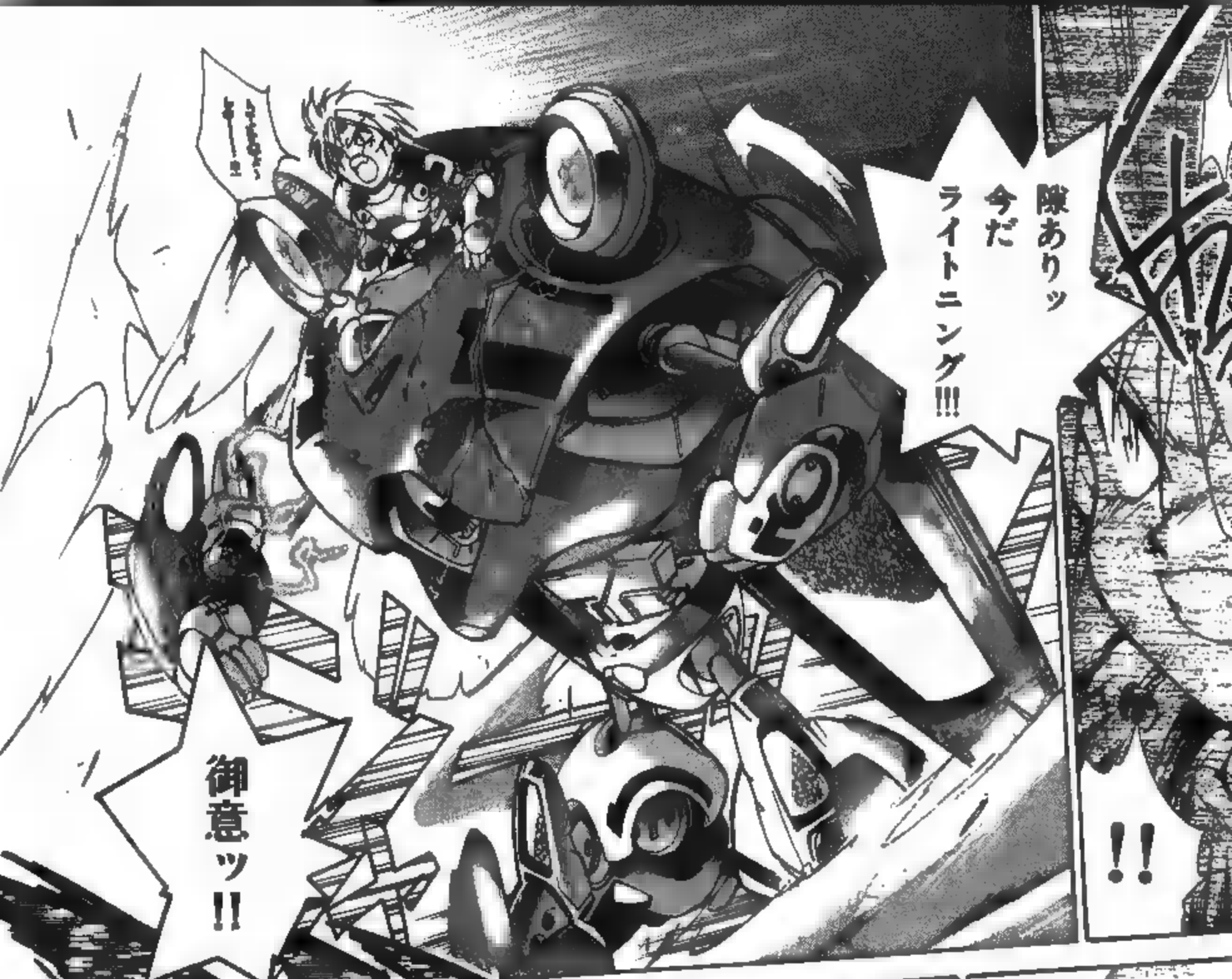
そろそろ…
死にたくなったか？
…ふざけんなッ
惚れた女残して
死んでたまるか
バーーカ！
口の減らない
ガキだな…
安心しろ…
直にあの世で
逢わせてやる
から――
!!
どうしよう…
このままじゃ
メルクちゃん
が……
なんとか
しなくちゃ…

逝っちまいな!!

だめぇ――っっ!!!

!!!

あ…あ

殺してやるよ!!!

隙ありッ
今だ
ライトニング!!!
!!
御意ッ!!
何イっ!?
!

あれはライトニングの……!
じゃああそこにちなつたちが!
行ってみましょう!
な…
何故だ…!?
こりゃ驚いたな
サイボーグだったとは…! 道理で怪物じみてると思ったぜ…
何故あの娘は無事でオレだけ…!?
こいつだって直撃を受けたハズだぞ!!
ひらっ

てめェ
腕が立つワリに
無知だな
何ッ!?
いいか? 本来
キーマスターってモン
「命あるものを守る」
ために存在する「神の
造りし機人」だ!
……
……
だから
生きとし生けるもんを
傷つける様ななんぞ
一積んじゃいねーのさ!
——だけどな…
てめーらみてーな
につった
奴らにゃー天罰
てきめんだって事
たたっ込んどけ!!
わかったら
とっとと
消えちまえ!!!
ぐっ…

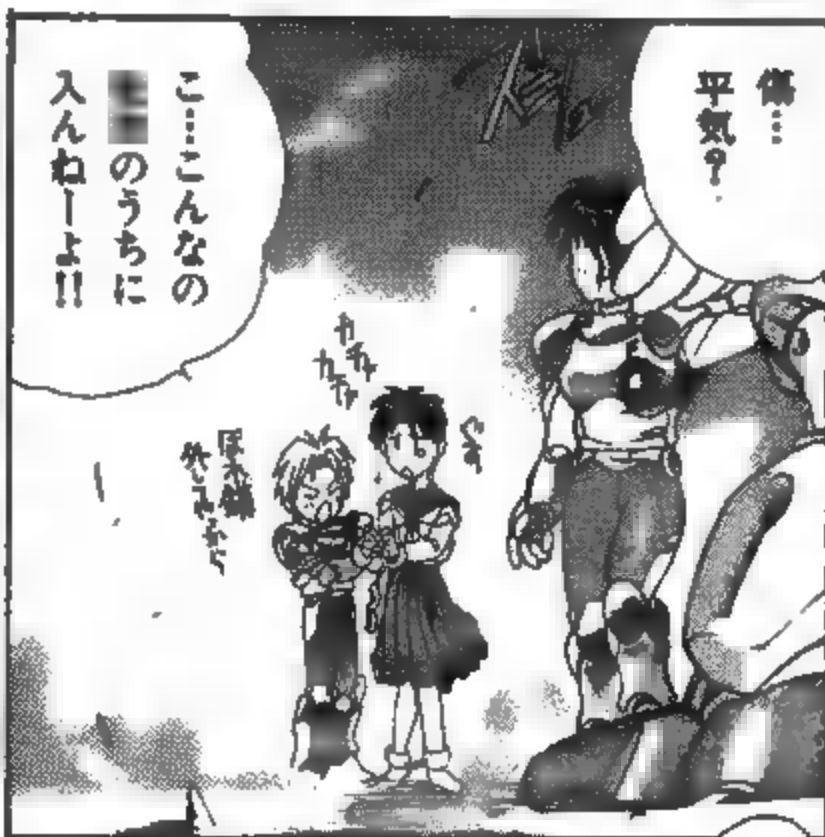
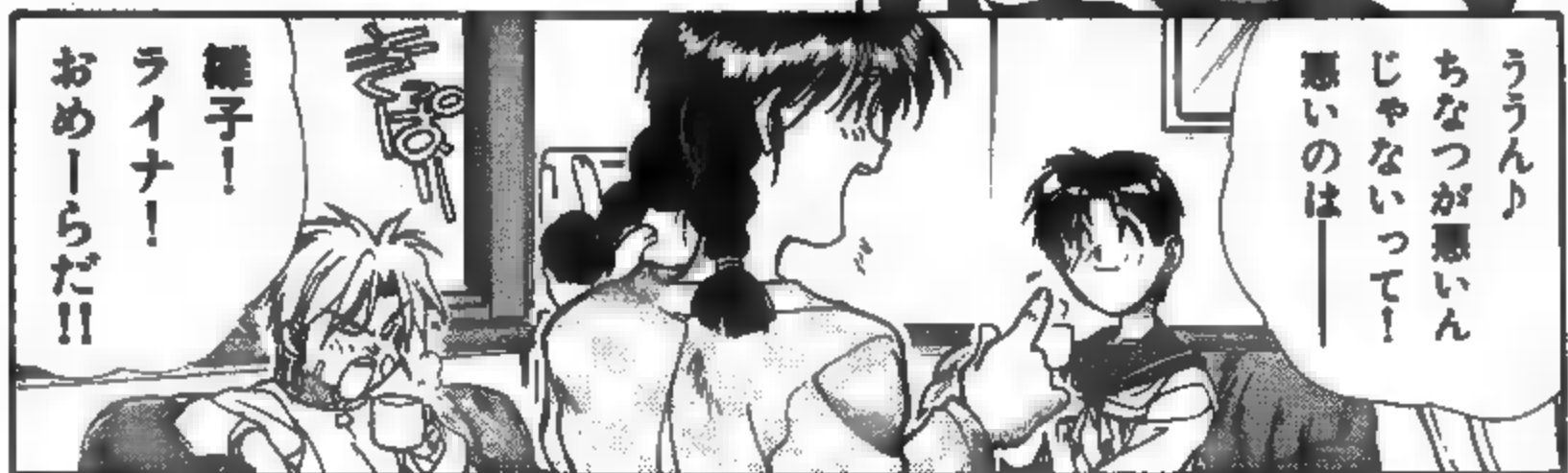
くそっ!!
メルクちゃん…
優…平気？
こ…こんなの■のうちに入んねーよ!!
カチャカチャ
それより悪友がお待ちかねだぞ
ぷっ
雛子…
行って来いよ!!
きゃんっ
ぽよんっ

…ほんとーに大丈夫なの？

はい！

すいませんご心配かけちゃって…

ううんちなつが悪いんじゃないって！悪いのは——

雛子！ライナ！おめーらだ!!

反省
ずーん
そーなりゃ遅かれ早かれ身近な人間が狙われるよーになるんだ！
そんな事も
わかんねーんじゃ守護者失格だぜ!!
バカか　てめーわ!!
連中の事よく考えてみろ！
もともと奴らはお前らの事
逆恨みしてたんじゃねーかよ!!
ーーふん！
……やっぱりあたしが思った通りメルクちゃんはただのヤな奴じゃなかった♡
あたしのために不利な条件で一所懸命戦ってくれたメルクちゃんーカッコ良かったよ♡
フン！　俺はただ守護者として当たり前の事をだなーー
てへっ
たし

ありがと♡
ちゅ
あらあら♡
!!!
はい
大変よ
ちなつっっ!!
バ…バッキャローッ
何すんだッ
俺にはライナと
ゆーモンが…!!!
ひゃん
早く顔
洗わないと
腐るわよッ
いーーや
妊娠しちゃう
かも!!
なッ!!
くす

テメーそれが正義の味方にむかって言う言葉かッ!?

へーーーん!!
人妻や中学生に手ェ出すヒーローなんて聞いた事ないわよッ

——とかなんとかいいつつもメルクの事を見直し始めた様子なのでした♪

うぐっ!!

畜生ッ あのガキィ 絶対に許さんぞ!!

フフ…かなり無様にやられたようだな

チェイン

!!

ク…クリプトナっ
貴様今まで
どこに――
!!
お…
お前…
クリプトナ…
なのか!?
再び私に
忠誠を誓うか?
さすれば
新たなる力を
与えてやるぞ…
KEY No.7 OPEN

キーマスター

※）この本の発売は94年の9月

ちょっとアンタ
そんな理由で
大事な
コミックス発売
を――――
わ――っ
まて
はやまるなっ
とっときの
ウラ話
教えるからっ
えーなになに？
あたしたちにも
おしえて―♡
早く
言えっつ―
ぞろ
ぞろ
…
実は――
今でこそ「ぱっけ」誌上で
連載中の「キーマス」
ではありますが
実はその影に埋もれた
作品があったりして
こーんなキャラ
だったと思う
――たぶん
主人公
それは――
学園熱血
スポコンラヴ（笑）
コメディ!!
ネタは
バドミントン―!!
マイナーすぎると言われた
かつてのせたは
スポーツ少年
だったのだ
中学では
サッカーと
軟式テニス
やってました―
バドミントンって
スゲーハードな
スポーツだよー
それが
今では…（笑）
んで初のオリジナル
連載という事も
あってリキ入れて
コンテに入ったのは
いいが――
停滞。
見ての通り（笑）
…
と・いう訳で――
別のネタの話に
切りかえる
しかないっ!!!
今度は
何でもありの
ロボットもの
なんてどーかな
という荒波の
中で生まれたのが
「キーマス」って
ワケ（笑）

そんなこんなで今だ続いている（であろう）「ギーマス」ではありますがこーして単行本になったのもひとえにかわいい雛子達のおかげ♡そしてなによりこんな稚拙な作品を応援して下さる読者様のおかげです。これからどーなってゆくかは描いてる本人にもわかりませんが（おい）ひとつ長い目でみてやって下さい♡

最後に「ギーマス」にかかわってくれた方々の御紹介っス〜

へろ

<STAFF>
SUIKA NATSUNO
HARUYO YUZAWA
MISAMARIA
TEFU TEFU
<EXTRA STAFF>
SATOSHI HOKOI
YUKARI TAKESHITA
<CHARACTER DESIGN ASSIST>
YOH OHTSUKI
<EDITORS>
COMIC POCKE EDITORIAL STAFF
JUN TERAI
<MENTAL SUPPORTER>
JUN SASAMEYUKI♥

SPECIAL THANKS!

2巻もよろしくー ね

（初出）
KEY No.1　アニメディア'93年4月臨時増刊号コミックPocke
KEY No.2　アニメディア'93年7月臨時増刊号コミックPocke
KEY No.3　アニメディア'93年9月臨時増刊号コミックPocke
KEY No.4　アニメディア'93年11月臨時増刊号コミックPocke
KEY No.5　アニメディア'94年1月臨時増刊号コミックPocke
KEY No.6　アニメディア'94年3月臨時増刊号コミックPocke
KEY No.7　アニメディア'94年5月臨時増刊号コミックPocke

この作品のご意見、ご感想をお寄せください。あて先は
〒145　東京都大田区上池台4-40-5
㈱学研　雑誌第8部アニメ編集部NC　せたのりやす先生

ISBN4-05-600724-1 C9979

錠前戦士キーマスター 1

ノーラコミックス（Pockeシリーズ）

1994年10月6日　第1刷発行　（検印廃止）

| | |
|---|---|
| 著　者 | せたのりやす |
| | ©NORIYAS SETA 1994 |
| 編集人 | 忍足恵一 |
| 発行人 | 倉田幸雄 |
| 発行所 | 株式会社　学習研究社 |
| | 〒145 東京都大田区上池台4-40-5 |
| | ☎番号案内(03)3726-8111 ☎編集部直通(03)5496-5041 |
| | 振替／東京8-142930 |
| 印刷所 | 凸版印刷株式会社 |
| 製本所 | 株式会社光洋製本所 |

# 特務戦隊シャインズマン 1～2

橘　皆無

B6判　定価520円（税込み）

一流商社マンを目指す松本広哉。実は、悪と闘う正義の味方シャインズマンだった。果して悪は倒せるのか!? 作者快心のサラリーマン戦隊コメディ！

漫画版　超幕末少年世紀
# タカマル
諏訪可奈恵
●芦田豊雄ピンナップ付き
定価八五〇円（税込み）
NC DELUXE

# 骨まで愛して 1～2

岩崎つばさ

B6判
1 定価500円
2 定価520円
（税込み）

骨の丈夫な花嫁を求めて銀河の彼方からやって来たジェル王子と、明るく元気な女子高生・みづほが繰り広げる、骨ヌキ純情ラブラブコメディ♡

新世紀GPX
# サイバーフォーミュラ
七瀬みく
●人気アニメサイドストーリー
定価八八〇円（税込み）
NC DELUXE